

中学校・高等学校の国語の教科書に掲載された 漢文の教材一覧（その2）

宮 崎 洋 一

筆者は、拙稿「中学校・高等学校の国語の教科書に掲載された漢文の教材一覧¹⁾」（以下、前稿と呼ぶ）において、平成16年度末検定済の中学校「国語」1～3の教科書のすべて（5社、各社1種）、平成17年度末検定済の高等学校「国語総合」の教科書のすべて（10社、計23種）、および、平成14年度末・平成18年度末・平成19年度末に検定済の高等学校「古典」から11社13種の教科書を選び、その中で漢文の教材として扱われた教材を収集し、全体で合計419種²⁾を整理し、その特徴などについて検討した。

本稿は、前稿を承けて、平成22年度末検定済の中学校「国語」1～3の教科書のすべて（5社、各社1種）、平成23年度末検定済の高等学校「国語総合」の教科書のすべて（9社23種）、および、平成24年度末の高等学校「古典 B」の教科書のすべて（10社18種）の中で、漢文の教材として扱われた教材を別表1に整理し、その特徴などについて検討しようとするものである。調査した教科書は、下記の通りである。

〈中学校〉

学図 『中学校 国語』1～3、学校図書、平成23年2月検定済（722・822・922）
教出 『伝え合う言葉 中学国語』1～3、教育出版、平成23年2月検定済（725・825・925）

三省堂 A『中学生の国語』1～3年・B『中学生の国語 学びを広げる』1～3年、三省堂、平成23年2月検定済（723・724／823・824／923・924）

東書 『新しい国語』1～3、東京書籍、平成23年2月検定済（721・821・921）

光村 『国語』1～3、光村図書、平成23年2月検定済（726・826・926）

〈高等学校「国語総合」〉

教出 a 『国語総合』教育出版、平成24年3月検定済（国総309）

教出 b 『新編 国語総合 言葉の世界へ』教育出版、平成24年3月検定済（国総310）

桐原 a 『探求 国語総合』(古典編) 桐原書店、平成24年 3 月検定済 (国総330)
 桐原 b 『国語総合』 桐原書店、平成24年 3 月検定済 (国総331)
 三省堂 a 『高等学校 国語総合』(古典編) 三省堂、平成24年 3 月検定済 (国総306)
 三省堂 b 『精選 国語総合』 三省堂、平成24年 3 月検定済 (国総307)
 三省堂 c 『明解 国語総合』 三省堂、平成24年 3 月検定済 (国総308)
 数研 a 『国語総合』(古典編) 数研出版、平成24年 3 月検定済 (国総316)
 数研 b 『高等学校 国語総合』 数研出版、平成24年 3 月検定済 (国総317)
 第一 a 『高等学校 新訂国語総合』(古典編) 第一学習社、平成24年 3 月検定済 (国総325)
 第一 b 『高等学校 国語総合』 第一学習社、平成24年 3 月検定済 (国総326)
 第一 c 『高等学校 標準国語総合』 第一学習社、平成24年 3 月検定済 (国総327)
 第一 d 『高等学校 新編国語総合』 第一学習社、平成24年 3 月検定済 (国総328)
 大修館 a 『国語総合』(古典編) 大修館書店、平成24年 3 月検定済 (国総312)
 大修館 b 『精選 国語総合』 大修館書店、平成24年 3 月検定済 (国総313)
 大修館 c 『新編 国語総合』 大修館書店、平成24年 3 月検定済 (国総314)
 筑摩 a 『精選 国語総合』(古典編) 筑摩書房、平成24年 3 月検定済 (国総322)
 筑摩 b 『国語総合』 筑摩書房、平成24年 3 月検定済 (国総323)
 東書 a 『新編 国語総合』 東京書籍、平成24年 3 月検定済 (国総301)
 東書 b 『精選 国語総合』 東京書籍、平成24年 3 月検定済 (国総302)
 東書 c 『国語総合』(古典編) 東京書籍、平成24年 3 月検定済 (国総304)
 明治 a 『高等学校 国語総合』 明治書院、平成24年 3 月検定済 (国総318)
 明治 b 『精選 国語総合』(古典編) 明治書院、平成24年 3 月検定済 (国総320)
 〈高等学校「古典 B」〉10社18種
 教出古 a 『古典 B 漢文編』 教育出版、平成25年 3 月検定済 (古 B308)
 教出古 b 『新編古典 B 言葉の世界へ』 教育出版、平成25年 3 月検定済 (古 B309)
 桐原古 a 『探求古典 B 漢文編』 桐原書店、平成25年 3 月検定済 (古 B326)
 桐原古 b 『古典 B』 桐原書店、平成25年 3 月検定済 (古 B327)
 三省堂古 a 『高等学校古典 B 漢文編』 三省堂、平成25年 3 月検定済 (古 B305)
 三省堂古 b 『精選古典 B』 三省堂、平成25年 3 月検定済 (古 B306)
 数研古 『古典 B 漢文編』 数研出版、平成25年 3 月検定済 (古 B315)
 第一古 a 『高等学校古典 B 漢文編』 第一学習社、平成25年 3 月検定済 (古 B323)

第一古 b 『高等学校標準古典 B』 第一学習社、平成25年 3 月検定済 (古 B324)
大修館古 a 『古典 B 漢文編』 大修館書店、平成25年 3 月検定済 (古 B311)
大修館古 b 『精選古典 B』 大修館書店、平成25年 3 月検定済 (古 B312)
大修館古 c 『新編古典 B』 大修館書店、平成25年 3 月検定済 (古 B313)
筑摩古 『古典 B 漢文編』 筑摩書房、平成25年 3 月検定済 (古 B321)
東書古 a 『精選古典 B 漢文編』 東京書籍、平成25年 3 月検定済 (古 B303)
東書古 b 『新編古典 B』 東京書籍、平成25年 3 月検定済 (古 B301)
明治古 a 『精選古典 B 漢文編』 明治書院、平成25年 3 月検定済 (古 B317)
明治古 b 『高等学校古典 B』 明治書院、平成25年 3 月検定済 (古 B318)
右文古 『新編古典』 右文書院、平成25年 3 月検定済 (古 B319)

別表 1 の記載方法は、前稿とほぼ同じで、下記の通りである。

No. ……大きく中国と日本に分けた上での教材の通し番号。ゴシック・網掛けの数字の教材は、前稿で調査した教科書では取り上げられておらず、本稿の整理で、新たに加えられた教材を示す。

時代……中国と日本の時代や王朝。大きく中国と日本に分け、中国は、さらに「古代」(上古～後漢、紀元後220年まで)・「中世」(三国～唐五代、959年まで)・「近世」(宋～清、1911年まで)・「近現代」(1912年以降)に分けて太線で区切った。

文体……特に詩の場合にその型式を記した。古体詩の場合は「古詩」、さらに 1 句の字数が一定の場合は「五古」(五言古詩)など、近体詩の場合は「五絶」(五言絶句)「七律」(七言律詩)など。

出典／作者……その教材の出典や作者。

生卒……教材の中心人物や詩文の作者の生卒。本稿では、教材は、出典の書籍の成立年代ではなく、教材の中心人物や詩文の作者の時代順に並べた。例えば、No. 1 「鼓腹撃壤」は、太古の聖天子の堯が中心人物であるが、出典は元の曾先之の『十八史略』であるように、歴史書などでは、出典となった書籍が成立した時代と書かれている事件や人物の時代が離れている場合があるからである。

中学校「国語」／高等学校「国語総合」……中学校「国語」と高等学校「国語総合」における教材の掲載箇所。上記の一覧で冒頭に掲げた出版社の略称で大別した上で、中学校の「国語」は教材が載せられた学年と掲載ページをゴシックで記し、高等学校の「国語総合」は、同じ出版社の教科書は abc…で区別して掲載ページを明朝体で記し、さらに同じ出版社の複数の教科書にある教材の場合は

その一つのみの掲載ページを記して、最後に+印を付した。

高等学校「古典 B」……高等学校「古典 B」における教材の掲載箇所。中学校「国語」／高等学校「国語総合」と同様に、出版社の略称で大別した上で掲載ページを記し、さらに同じ出版社の複数の教科書にある教材の場合はその一つのみの掲載ページを記して、最後に+印を付した。

また、本稿では、前稿で調査した教科書では取り上げられていたが、本稿で調査した教科書では取り上げられなかった教材の一覧をあわせて作成した（別表2。別表1との重複を避けるため、冒頭の No. を数ではなく、「ン」を除いたカタカナ45字とひらがなで通した）。

前稿において指摘した、採られた漢文の教材が、

- ・ 中国の古代と中世に偏っていること
- ・ 高等学校の「国語総合」と「古典 B」の間で、『論語』はどちらにも採られているが、『老子』『莊子』『墨子』『荀子』などはほとんど「古典 B」で採られていること
- ・ 詩は近体詩が中心で古詩は「古典 B」で多く採られていること
- ・ 日本の漢文もほとんどが「古典 B」で採られていること

の大筋に変化はないが、特に今回の改訂において変わった点について整理しておきたい。

(1) 掲載された教材数の変化について

前稿と本稿の別表1を比較すると、前稿では教材数が合計419種だったのに対して、今回は442種で、23種（5.5%）増加している。

さらに細かく見てみると、中国の、古代の教材が224種から231種（別表1 No. 1～231）へ7種（前稿の224種に対する割合3.1%）増加、中世の教材が136種から146種（別表1 No. 232～377）へ10種（同7.6%）増加、近世の教材が21種から27種（別表1 No. 378～404）へ6種（同28.6%）増加、近現代の教材は数の上では変化なしで、中国の教材の合計は382種から405種へ23種増加している。（日本の教材も数の上では変化なし）。中国の中世と近世の教材がより増えている。

こうした漢文教材の数の増加は、教科書のページ数とも関係があるであろう。

中学校「国語」の教科書では、前稿の平成16年度末検定済の教科書に比べると、本稿の平成22年度末検定済の教科書の方が、A5版・B5版いずれの版型の場合も、

平均して15%以上ページ数が増加している。

高等学校「国語総合」の教科書では、前稿の平成17年度末検定済の教科書と、本稿の平成23年度末検定済の教科書とを比べると、現代文と古典とを分けない A5 版の版型のものでは、平均が352頁（全16種）から380頁（全14種）になって28頁（8.0%）増加している。また、古典のみの分冊になっている教科書では、平均で150頁（全4種）から179頁（全8種）になって29頁（19.3%）増加している。また1冊・分冊どちらの教科書も教科書間のページ数の差が大きくなっている。

（2）その他の特徴

このほかの特徴としては、まず中学校「国語」の漢文教材の種類が、19種から26種に増えていることがあげられる。特に、唐詩においては、前稿での調査では取り上げられていなかった王翰（No. 285）・柳宗元（No. 361）・杜牧（No. 373）が取り上げられるようになった。

中学校「国語」と高等学校「国語総合」との関係では、No. 189「矛盾」（『韓非子』）、No. 305「黄鶴楼にて孟浩然の広陵に之くを送る」（李白）、No. 323「春望」（杜甫）のように、中学校「国語」の多くの教科書で取り上げられている教材は、高等学校「国語総合」での重複が減っている。このことは、高等学校「国語総合」の一つの教科書の中で、取り上げられた漢文教材の内容が広がっていることを示している。

さらに全体として、『論語』の教材が、前稿の93種から81種に減っていることも注目される。特に多く取り上げられていた高等学校「国語総合」では、59種から47種に減少している。高等学校「国語総合」では、逆に中国の古代だけでも、『孟子』の種類が増えた（No. 148・149・151・152）ほかに、『老子』（No. 122）・『莊子』（No. 163）・「漁父の辞」（屈原、No. 173）・「完璧」（『史記』、No. 176）などが新たに加えられており、ここでも取り上げられた漢文教材の内容が広がって、全体として漢文教材が難しくなっていると思われる。

また、全体として、盛唐の詩も、58種から49種に減っている。にもかかわらず、中国の中世の漢文教材の数が増えているのは、唐より前の魏晋南北朝時代の、中でも『三国志』に関わる教材が増えていることも関わっている。魏晋南北朝時代の教材の多くや、これも教材数が増えた中国近世の明と清の時代の教材のほとんどが、いずれも高等学校「古典 B」で扱われる教材であることと、高等学校「古典 B」の漢文教材が、前稿の355種から392種に教材数が増えていることとは、高等学校「古典 B」においても漢文教材の内容の広がりを裏付けると言える

であろう。

前稿に引き続いて、本稿では、平成22～24年度末検定済の中学校「国語」高等学校「国語総合」「古典 B」の教科書の漢文教材を調査し、前稿で調査した教科書との違いなどについて検討した。今後の改訂においても検討を続けてゆきたい。

注

- 1) 『文教国文学』第56号、広島文教女子大学国文学会、2012年2月、ISSN: 02863065、pp. 44(1)～28(17)。<http://harp.lib.hiroshima-u.ac.jp/h-bunkyo/metadata/10735>
- 2) 前稿では418種と指摘したが、前稿で1種と数えた「鴻門の会」（『史記』項羽本紀、前稿別表の中国 No. 197）の教材を、今回は5種に分けて数えているため4種増えた。また、「名と身といずれか親しき。身と貨といずれか多れる。」（『老子』第四十四章、前稿別表の中国 No. 132）と「山亭の夏日」（高駢、前稿別表の中国 No. 356）と「学は漸を以て 日に進むを貴ぶ」（貝原益軒、前稿別表の日本 No. 21）の3種は誤りため除外する。この結果、中国の古代が4種増えて1種削除し計224種、中国の中世が1種削除し計136種、中国の近世が計21種（訂正なし）、中国の近現代が計1種（訂正なし）で、中国の合計が382種、日本が1種削除し計37種、総合計が419種となる。以下の前稿の教材数はこの訂正した数による。

（本学教授）

別表 1 平成22～24年度末検定済の中学校・高等学校の国語の教科書に掲載された漢文教材一覧

| No. | 時代 | 文体 | 教材 | 出典／作者 | 生卒 | 中学校「国語」／高等学校「国語総合」 (平成22～23年度末検定済) | 高等学校「古典B」 (平成24年度末検定済) |
|-----|----|--------------------------|----|---------------------|--------------------|--|---|
| 1 | 上古 | 政風参撰 | | 〔十八史略〕 | 堯 | 明治 a-326+ | 第一古 a-012+, 東書古 b-208 |
| 2 | 殷 | 伯夷・叔齊、天道は是か非か | | 〔史記〕伯夷列伝 | 伯夷: BC1100頃 | | 三省堂古 a-106, 数研古-100, 筑摩古-032 |
| 3 | 殷 | 太公望 | | 〔十八史略〕 | 十八史略 | | 東書古 b-158, 明治古 b-094 |
| 4 | 西周 | 紀憂 | | 〔列子〕 | 紀: 周代 | | 桐原古 a-013+, 明治古 a-011+ |
| 5 | 西周 | 姜桓楚に哀う | | 〔十八史略〕 | 周幽王: 位 BC781-BC771 | | 第一古 b-178 |
| 6 | 春秋 | 知に処すること聞ら難し | | 〔韓非子〕12説難 | 鄭武公: 位 BC770-BC744 | | 桐原古 a-145+, 大修館古 a-135+, 右文古-280 |
| 7 | 春秋 | 管鮑の交わり | | 〔十八史略〕／〔史記〕管晏列伝 | 管仲: ?-BC645 | 教出 b-286, 桐原 a-123+, 数研 a-106+, 筑摩 a-146+, 東書 b-354+ | 明治古 a-014 |
| 8 | 春秋 | 桓公書を堂上に読む。輪扁輪を堂下に断る | | 〔莊子〕外篇天運 | 齊桓公: 位 BC685-BC643 | | 明治古 a-118 |
| 9 | 春秋 | 宋襄の仁 | | 〔十八史略〕 | 宋襄: 位 BC651-BC637 | | 東書古 b-211 |
| 10 | 春秋 | 両頭の蛇 | | 〔豫求〕／〔新序〕 | 孫叔敖: 楚庄王の宰相 | 第一-d-229 | 明治古 b-491 |
| 11 | 春秋 | 病骨に入る | | 〔陸秋左氏伝〕成公十年 | BC581 | | 桐原古 a-009+, 三省堂古 b-206, 筑摩古-010 |
| 12 | 春秋 | 饑寒 | | 〔詩経〕周南 | 春秋前半 | | 教出古 a-037+, 桐原古 a-030+, 三省堂古 a-090+, 数研古-086, 大修館古 a-114+, 筑摩古-048, 東書古 a-068+, 明治古 a-022+, 右文古-203 |
| 13 | 春秋 | 古詩 子吟 | | 〔詩経〕鄭風 | 春秋前半 | | 第一古 b-250 |
| 14 | 春秋 | 古詩 陟岵 | | 〔詩経〕魏風 | 春秋前半 | | 三省堂古 a-091+ |
| 15 | 春秋 | 古詩 碩風 | | 〔詩経〕魏風 | 春秋前半 | | 東書古 a-069 |
| 16 | 春秋 | 詩経大字 | | 〔詩経〕 | 春秋前半 | | 筑摩古-088 |
| 17 | 春秋 | 饑饉の奔 | | 〔淮南子〕人間訓 | 齊荘公: 位 BC552-BC548 | 明治 a-320+ | 第一古 a-086+, 大修館古 c-272 |
| 18 | 春秋 | 人ごとに其の宝を有するにしかず | | 〔新序〕節王／〔春秋左氏伝〕襄公十五年 | 子辛: BC567-BC546頃在世 | | 三省堂古 b-202 |
| 19 | 春秋 | 李札剣を挂く | | 〔豫求〕 | 李札: BC561?-515? | | 東書古 a-155 |
| 20 | 春秋 | 氏の形は水に象とる | | 〔孫子〕虚実 | 孫武: BC506頃 | | 第一古 a-008 |
| 21 | 春秋 | 呉越同舟 | | 〔孫子〕 | 孫武: BC506頃 | | 明治古 a-123 |
| 22 | 春秋 | 知に勝るは五有り…彼を知り己を知る者は | | 〔孫子〕 | 孫武: BC506頃 | | 筑摩古-008 |
| 23 | 春秋 | 晏子の御 | | 〔史記〕管晏列伝 | 晏嬰: ?-BC300 | 教出 a-290+, 三省堂 b-334, 数研 a-108+, 東書 b-352 | 第一古 b-231 |
| 24 | 春秋 | 晏子の罪。駟馬あり。 | | 〔史記〕周正諫 | 晏嬰: ?-BC300 | | 教出古 a-012+, 桐原古 a-080+, 数研古-012 |
| 25 | 春秋 | 江南の橘、江北の梨とある | | 〔説苑〕12孝使 | 晏嬰: ?-BC300 | | 数研古-062, 第一古 a-009+ |
| 26 | 春秋 | 愛憎の愛。逆鱗に象る。 | | 〔衡定〕12説難 | 衡定公: 位 BC334-BC483 | | 右文古-185 |
| 27 | 春秋 | 秦西巴 | | 〔韓非子〕22説難上 | 孟孫: BC331-BC481 | | |
| 28 | 春秋 | 学びて時に之を習う。亦説ばしからずや | | 〔論語〕01学而 | 孔子: BC552?-BC479 | 教出 2-078, 三省堂 2A-021, 米村 3-190, 桐原 a-149+, 三省堂 a-135+, 数研 a-128+, 第一 a-129+, 大修館 a-156+, 筑摩 a-160+, 東書 a-320+, 明治 a-344+ | |
| 29 | 春秋 | 其の人となりや孝弟にして、而も上を犯するは辱なり | | 〔論語〕01学而 | 孔子: BC552?-BC479 | 第一 a-130+ | |
| 30 | 春秋 | 巧言令色鮮な仁と | | 〔論語〕01学而 | 孔子: BC552?-BC479 | 教出 a-310+, 三省堂 a-135+, 数研 a-127+, 第一 a-130+, 大修館 c-323, 東書 a-328+, 明治 a-346+ | |
| 31 | 春秋 | 吾日に三たび吾身を省みる | | 〔論語〕01学而 | 孔子: BC552?-BC479 | 桐原 a-150+, 三省堂 a-136+, 大修館 c-331, 東書 a-321+ | 第一古 a-058 |
| 32 | 春秋 | 弟子 入りては問ら孝 | | 〔論語〕01学而 | 孔子: BC552?-BC479 | 東書 c-159 | 第一古 a-060 |

| | | | | | |
|----|----|--|------------|---|---|
| 33 | 春秋 | 礼の用は相を費しと爲す | 【論語】 01学而 | 孔子： BG552?-BC479 | 東晉古 a-464 |
| 34 | 春秋 | 君子は食餼かんことを求むることなし | 【論語】 01学而 | 孔子： BG552?-BC479 | 大修館古 c-252 |
| 35 | 春秋 | 可なり。未だ貧しくして楽しみ留みて礼を好む者にしかざるなり。 | 【論語】 01学而 | 孔子： BG552?-BC479 | 右文士-210 |
| 36 | 春秋 | 人の己を知らざるを患えず | 【論語】 01学而 | 教出 b-304 | |
| 37 | 春秋 | 政を爲すに徳を以てれば譬えば比喩の其の所に陥りて | 【論語】 02為政 | 第一 a-133+, 東書 b-364+, 明治 a-348+ | 右文士-207 |
| 38 | 春秋 | 政を爲すに徳を以てれば譬えば比喩の其の所に陥りて | 【論語】 02為政 | 第一 a-133+, 大修館 a-159+, 筑摩 a-163+, 明治 a-348+ | 柳原古 a-063+, 三省堂古 a-049+, 教研古-048 |
| 39 | 春秋 | 之を運くに政を以てし、之を斉うるに刑を以てすれば | 【論語】 02為政 | 孔子： BG552?-BC479 | 学園 2-228, 三編室 A-021/教出 b-306, 柳原 a-149+, 三省堂 a-134+, 教研 a-126+, 第一 c-325, 大修館 a-157+, 筑摩 a-162+, 東書 a-320+, 明治 a-346+ |
| 40 | 春秋 | 昔 十有五にして学に志す | 【論語】 02為政 | 孔子： BG552?-BC479 | 第一古 b-217 |
| 41 | 春秋 | 今の孝は、これよく養うを謂う。 | 【論語】 02為政 | 孔子： BG552?-BC479 | 光村 3-191, 三省堂 a-134+, 第一 a-129+ |
| 42 | 春秋 | 故きを温みて新しきを知れば、以て学びて思わざれば則ち罔し | 【論語】 02為政 | 孔子： BG552?-BC479 | 学園 2-229, 米村 3-191/三省堂 a-135+, 教研 a-128+, 第一 a-129+, 大修館 a-154+, 筑摩 a-160+, 明治 a-344+ |
| 43 | 春秋 | 由よ女に之を知るを誨えんか | 【論語】 02為政 | 孔子： BG552?-BC479 | 学園 2-229, 三省堂 c-283, 教研 a-130+, 大修館 a-156+, 筑摩 a-161+, 東書 a-321, 明治 a-344+ |
| 44 | 春秋 | 十世知るべきや | 【論語】 02為政 | 孔子： BG552?-BC479 | 東書古 a-054 |
| 45 | 春秋 | 木鐸。二三子、何ぞ聖えることを思えんや | 【論語】 03八佾 | 孔子： BG552?-BC479 | 右文士-210 |
| 46 | 春秋 | 富と貴とは是れ人の欲する所なり | 【論語】 04里仁 | 孔子： BG552?-BC479 | 三省堂古 a-048+ |
| 47 | 春秋 | 士 道に志して悪衣惡食を恥ずる者は | 【論語】 04里仁 | 教出 a-311 | |
| 48 | 春秋 | 参や、吾道は一以て之を貫くと | 【論語】 04里仁 | 孔子： BG552?-BC479 | 三省堂 a-136+, 大修館 c-330 |
| 49 | 春秋 | 君子は衆に能り、小人は利に能る | 【論語】 04里仁 | 筑摩 a-163+ | 教出古 a-462, 東書古 a-144 |
| 50 | 春秋 | 父母の年知らざるべからず | 【論語】 04里仁 | 孔子： BG552?-BC479 | 東書古 a-048+ |
| 51 | 春秋 | 徳孤ならず、必ず隣有り | 【論語】 04里仁 | 孔子： BG552?-BC479 | 第一古 a-659, 筑摩古-068 |
| 52 | 春秋 | 道行われず、犁に乗りて海に浮かばん | 【論語】 05公治長 | 教出 2-079/ | 教出古 a-463, 東書古 a-145 |
| 53 | 春秋 | 由や、千乘の国其の賦を治めしむべし | 【論語】 05公治長 | 孔子： BG552?-BC479 | 東書古 a-151 |
| 54 | 春秋 | 女と回や舞れか愈れると。 | 【論語】 05公治長 | 孔子： BG552?-BC479 | 教出古 a-464 |
| 55 | 春秋 | 桓木は彫るべからず。糞土の櫛は朽るべからず | 【論語】 05公治長 | 孔子： BG552?-BC479 | 教出古 a-462 |
| 56 | 春秋 | なんぞ春らんじの志を言わざる…老賢なるか回や。一簞の食、一瓢の飲、陋巷に在り | 【論語】 05公治長 | 孔子： BG552?-BC479 | 教出古 a-463, 第一古 b-218 |
| 57 | 春秋 | 已ぬるか。吾いまだよくその過ちを見 | 【論語】 05公治長 | 孔子： BG552?-BC479 | 第一古 b-216 |
| 58 | 春秋 | 顔回という者有り。学を好む | 【論語】 06雍也 | 三省堂 a-137, 筑摩 a-161+ | 教出古 a-464, 東書古 a-144 |
| 59 | 春秋 | 賢なるか回や。一簞の食、一瓢の飲、陋巷に在り | 【論語】 06雍也 | 教出 a-312 | 大修館古 a-056+ |
| 60 | 春秋 | 子の道を誨ばざるに非ず | 【論語】 06雍也 | 孔子： BG552?-BC479 | 教出古 a-462 |
| 61 | 春秋 | 女、人を得たりや…有くに淫に由らず | 【論語】 06雍也 | 孔子： BG552?-BC479 | 大修館古 a-068+ |

| | | | | | |
|----|----|---|-----------|---------------------|---|
| 62 | 春秋 | 賁、文に勝れば則ち野、文、賁に勝れば則ち文。之を知る者は之を好む者にしかず。之を知る者は何ぞ仁を事とせん、必ずや聖か。 | 【論語】 06雍也 | 孔子：BG552?-BC479 | 大修館古 c-253 |
| 63 | 春秋 | 何ぞ仁を事とせん、必ずや聖か。 | 【論語】 06雍也 | 孔子：BG552?-BC479 | 筑摩古-065 |
| 64 | 春秋 | 何ぞ仁を事とせん、必ずや聖か。 | 【論語】 06雍也 | 第一 a-130+ | 東書古 a-152 |
| 65 | 春秋 | 何ぞ仁を事とせん、必ずや聖か。 | 【論語】 07述而 | 孔子：BG552?-BC479 | 桐原古 a-063+, 第一古 a-061, 右文古-207 |
| 66 | 春秋 | 之を用ゐれば則ち行ひ、之を會つれば則ち藏る | 【論語】 07述而 | 孔子：BG552?-BC479 | 大修館古 a-059+ |
| 67 | 春秋 | 蔬食を厭はざれば水を除く | 【論語】 07述而 | 孔子：BG552?-BC479 | |
| 68 | 春秋 | 蔬食を厭はざれば水を除く | 【論語】 07述而 | 孔子：BG552?-BC479 | 教出古 b-216 |
| 69 | 春秋 | 我は生まれながらにして之を知る者に非ず | 【論語】 07述而 | 孔子：BG552?-BC479 | 筑摩古-064 |
| 70 | 春秋 | 三人行けば、必ず我が師有り。其の善なる者を挾びて | 【論語】 07述而 | 孔子：BG552?-BC479 | 三省堂 c-282, 数研 a-128+ |
| 71 | 春秋 | 仁に違ふらんや。我仁を欲すれば斯に仁あるべし | 【論語】 07述而 | 孔子：BG552?-BC479 | 教出 a-310 |
| 72 | 春秋 | 学は及ばざるが如くするも | 【論語】 08泰伯 | 孔子：BG552?-BC479 | 第一古 a-060 |
| 73 | 春秋 | かつたこと大難を得ずとも | 【論語】 09子罕 | 孔子：BG552?-BC479 | 筑摩古-068 |
| 74 | 春秋 | 進む者は斯くの如きか、 | 【論語】 09子罕 | 東書 c-160, 明治 a-346+ | |
| 75 | 春秋 | 勝まば出を為るが如し。未だ一簣を成さざる | 【論語】 09子罕 | 孔子：BG552?-BC479 | 右文古-208 |
| 76 | 春秋 | 夷狄けり。子朝より通きて曰く、人を侮つくるか。斯を問わす。未だ人に事すること能はず | 【論語】 10郷党 | 孔子：BG552?-BC479 | 教出 b-306, 三省堂 c-284, 数研 a-127+, 東書 a-322+ |
| 77 | 春秋 | 師や過ぎたり。師や及ばず | 【論語】 11先進 | 孔子：BG552?-BC479 | 教出 a-312 |
| 78 | 春秋 | 父兄の在るを、之を如何ぞ其の間くがまは斯れ之行わんと | 【論語】 11先進 | 孔子：BG552?-BC479 | 教出古 a-054, 桐原古 a-064+, 大修館古 a-057+ |
| 79 | 春秋 | 父兄の在るを、之を如何ぞ其の間くがまは斯れ之行わんと | 【論語】 11先進 | 孔子：BG552?-BC479 | 大修館古 a-060+, 右文古-209 |
| 80 | 春秋 | 己に克てれば復るを仁と爲す | 【論語】 12顔淵 | 孔子：BG552?-BC479 | |
| 81 | 春秋 | 己の欲せるところは、人に施すことなかれ | 【論語】 12顔淵 | 孔子：BG552?-BC479 | 東書 c-160 |
| 82 | 春秋 | 君子は疑えず懼れずと | 【論語】 12顔淵 | 教出 2-079 / | |
| 83 | 春秋 | 人皆兄弟あり | 【論語】 12顔淵 | 孔子：BG552?-BC479 | 桐原古 a-064+ |
| 84 | 春秋 | 食を足らし兵を足らし民之を信にす | 【論語】 12顔淵 | 孔子：BG552?-BC479 | 東書古 a-049 |
| 85 | 春秋 | 政は正なり。子、帥いて正を以てせば、孰が敢て正しからざらん | 【論語】 12顔淵 | 孔子：BG552?-BC479 | 三省堂古 a-049+, 右文古-208 |
| 86 | 春秋 | 子、政を為すにいくんぞ殺を用いん | 【論語】 12顔淵 | 孔子：BG552?-BC479 | 第一 a-132+, 筑摩 a-163+, 明治 a-348+ |
| 87 | 春秋 | 君子は人の美を成して人の惡を成さず | 【論語】 12顔淵 | 孔子：BG552?-BC479 | 筑摩 a-164+ |
| 88 | 春秋 | 其の身を正しければ今せずして行われ | 【論語】 13子路 | 孔子：BG552?-BC479 | 三省堂 c-286 |
| 89 | 春秋 | 父は子の為に隠し、子は父の為に隠す | 【論語】 13子路 | 孔子：BG552?-BC479 | 桐原 a-151+, 数研 a-127+, 大修館 a-159+, 明治 a-347+ |
| 90 | 春秋 | 君子は和して同ぜず、小人は同じて和ぜず | 【論語】 13子路 | 孔子：BG552?-BC479 | 東書 3-109 / 教出 a-311, 大修館 c-330 |

| | | | | | | |
|-----|----|----------------------------------|-----------|------------------|--|--|
| 91 | 春秋 | 明殿木簡 仁に近し | 論語] 13子路 | 孔子：BC552-BC479 | 史料3-191／教出 a-310+, 三省堂 a-135+, 大修館 c-329 | 第一古 b-217 東漢古 a-465 筑摩古-064 大修館古 a-066+ |
| 92 | 春秋 | 歎くことなかれ。而して之を思す。 | 論語] 14憲問 | 孔子：BC552-BC479 | | |
| 93 | 春秋 | 古の学々者は己の爲にし、今の学々者は人の爲にす | 論語] 14憲問 | 孔子：BC552-BC479 | 第一 a-129+ | |
| 94 | 春秋 | 子路君子を問う。子曰く、己を修めて以て君子と爲す | 論語] 14憲問 | 孔子：BC552-BC479 | | |
| 95 | 春秋 | 君子固より窮す。小人窮すれば斯に窮すと | 論語] 15衛靈公 | 孔子：BC552-BC479 | | 柳原古 a-065+, 右文古-208 |
| 96 | 春秋 | 鷹や、なみし子をもつて多く学て之を識る者と爲すか | 論語] 15衛靈公 | 孔子：BC552-BC479 | | 筑摩古-066 |
| 97 | 春秋 | 之を如何せん、之を如何せんといわざる者は | 論語] 15衛靈公 | 孔子：BC552-BC479 | | 筑摩古-065 |
| 98 | 春秋 | 君子はこれを己に求め、小人はこれを人に求む | 論語] 15衛靈公 | 孔子：BC552-BC479 | 筑摩 a-163+ | |
| 99 | 春秋 | 一言にして以て終身之を行う者有る | 論語] 15衛靈公 | 孔子：BC552-BC479 | 学園2-230, 東書3-110／柳原 a-151+, 三省堂 a-136+, 教研 a-129+, 第一 a-131+, 大修館 c-331, 東書 c-159, 明治 a-347+ | 筑摩古-066 |
| 100 | 春秋 | 人よく道を弘む。道の人を弘むるに非ざるなり | 論語] 15衛靈公 | 孔子：BC552-BC479 | | 筑摩古-068 |
| 101 | 春秋 | 遇ちて改めざる。是れを遇ち三言う | 論語] 15衛靈公 | 孔子：BC552-BC479 | 東書3-109／教出 a-311 大修館 a-157+ | 東書古 a-048+ |
| 102 | 春秋 | 君かつて終日食らわず | 論語] 15衛靈公 | 孔子：BC552-BC479 | | 教出古 b-217, 右文古-211 |
| 103 | 春秋 | 子もまた要聞あるか。 | 論語] 16季氏 | 孔子：BC552-BC479 | | 東書古 a-048+ |
| 104 | 春秋 | 性あい違き也 | 論語] 17陽貨 | 孔子：BC552-BC479 | | 大修館古 a-067+, 東書古 a-065+ |
| 105 | 春秋 | 子。武城にゆき弦歌の声を聞く。…。鶴を聞くにすすんぞ十力を抜いん | 論語] 17陽貨 | 孔子：BC552-BC479 | | 筑摩古-066 |
| 106 | 春秋 | 由よ、なんじ六言の六箴を開けるか | 論語] 18微子 | 孔子：BC552-BC479 | 三省堂古 a-050, 教研古-048, 筑摩古-069, 東書古 b-196 | |
| 107 | 春秋 | 子路從いて後る。丈人の杖をもつてを向うに過う | 論語] 18微子 | 孔子：BC552-BC479 | 第一古 b-218 | |
| 108 | 春秋 | 奇政は是れよりも猛るなり | 礼記] 檀弓下 | 孔子：BC552-BC479 | 右文古-180 | |
| 109 | 春秋 | 子路 | 史記] 子路 | 孔子：BC542-BC480 | 柳原古 a-087+ | |
| 110 | 春秋 | 後患を顧みず | 史記] 田單 | 田單：位 BC495-BC473 | 柳原古 a-074+, 三省堂古 a-012+, 第一古 a-085+, 明治古 b-131 | |
| 111 | 春秋 | 臥薪嘗胆 | 史記] 田單 | 田單：位 BC495-BC473 | | |
| 112 | 春秋 | 知言 | 史記] 田單 | 田單：位 BC495-BC473 | 柳原古 a-126+, 三省堂古 a-128, 大修館 a-132+, 東書 b-356+, 明治 a-358+ | |
| 113 | 春秋 | 鄭人に旦に腹を買わんとする者有り | 史記] 田單 | 田單：位 BC495-BC473 | 柳原 a-112+ | |
| 114 | 春秋 | 助長 | 史記] 田單 | 田單：位 BC495-BC473 | | 教研古-070, 第一古 a-010, 大修館古 a-008+, 東書古 b-154 |
| 115 | 春秋 | 朝三暮四 | 史記] 田單 | 田單：位 BC495-BC473 | 教出古 b-179, 教研古-008, 明治古 a-052+ | |
| 116 | 春秋 | 楚の恵王、麋を吞む | 史記] 田單 | 田單：位 BC495-BC473 | 第一古 b-168, 大修館古 b-194 | |
| 117 | 春秋 | 楚の恵王、麋を吞む | 史記] 田單 | 田單：位 BC495-BC473 | 第一古 b-172, 大修館古 c-212, 右文古-182 | |
| 118 | 春秋 | 楚の恵王、麋を吞む | 史記] 田單 | 田單：位 BC495-BC473 | 第一古 b-236 | |
| 119 | 春秋 | 楚の恵王、麋を吞む | 史記] 田單 | 田單：位 BC495-BC473 | 第一古 a-091 | |
| 120 | 戦国 | 楚の恵王、麋を吞む | 史記] 田單 | 田單：位 BC495-BC473 | 第一古 b-223 | |
| 121 | 戦国 | 楚の恵王、麋を吞む | 史記] 田單 | 田單：位 BC495-BC473 | 教研古-066, 東書古 a-056, 右文古-252 | |
| 122 | 戦国 | 楚の恵王、麋を吞む | 史記] 田單 | 田單：位 BC495-BC473 | 教出古 b-290, 柳原古 a-139+, 教研古-066, 筑摩古-152, 東書古 a-052+, 右文古-253 | |

| | | | | | | | | |
|-----|----|-------------------------------------|--|--|--------------|---------------------|--|--|
| 123 | 戦国 | | | | 老子「31章 | 老子「BC400頃？ | | 大修館古 a-137+ |
| 124 | 戦国 | 兵は不祥の器、君子の器に非ず 人を知る者は智、自ら知る者は明なり | | | 老子「33章 | 老子「BC400頃？ | | 明治古 a-116+ |
| 125 | 戦国 | | | | 老子「48章 | 老子「BC400頃？ | | 大修館古 c-306 |
| 126 | 戦国 | 江海のもつてよく百谷の主なる所以の者はその善くこれに下るをもつてなり | | | 老子「66章 | 老子「BC400頃？ | | 第一古 b-223 |
| 127 | 戦国 | 人の生や柔弱なり、其の死するや、天下より柔弱なるは莫し | | | 老子「76章 | 老子「BC400頃？ | | 第一古 b-222, 東書古 a-148 |
| 128 | 戦国 | | | | 老子「78章 | 老子「BC400頃？ | | 三省堂古 a-144+, 第一古 a-141 |
| 129 | 戦国 | 小国寡民、什伯の器有れども用いざらしむ | | | 老子「80章 | 老子「BC400頃？ | | 教出古 a-60+, 三省堂古 a-66+, 教研古-057, 第一古 a-140, 大修館古 a-132+, 筑摩古 a-153, 東書古 a-154, 明治古 a-117+ |
| 130 | 戦国 | 老子 良賈は深く藏して虚しきがごとし | | | 史記「老子韓非列伝 | 老子「BC400頃？ | | 筑摩古-112 |
| 131 | 戦国 | 凡そ天下の禍患怨根、其の起こる所 | | | 墨子「兼愛中 | 墨子「BC468?-BC376 | | 大修館古 a-138+, 筑摩古 a-160, 東書古 a-152, 明治古 a-120 |
| 132 | 戦国 | 合二人有り。人の闇闇に入りて其の純孝を窺は、 | | | 墨子「非攻上 | 墨子「BC468?-BC376 | | 教出古 a-110, 桐原古 a-148+, 三省堂古 a-153+, 教研古-066 |
| 133 | 戦国 | 一人を殺さば、これを不義と謂い、 | | | 墨子「非攻上 | 墨子「BC369-BC340 | | 教出古 a-111, 桐原古 a-149+, 三省堂 a-154+ |
| 134 | 戦国 | 狐 虎の威を借る | | | 戦国策「楚策 | 楚宣王「位 BC369-BC340 | | 大修館古 c-210 |
| 135 | 戦国 | 言を侵すの害、昔者韓昭侯は酔いて寝て | | | 韓昭侯「韓非子「07二柄 | 韓昭侯「位 BC358-BC333 | | 教出古 a-282+, 三省堂 a-106+, 教研 a-100+, 第一 a-104+, 東書 a-296+ |
| 136 | 戦国 | 孫臏 | | | 史記「孫子呉起列伝 | 斉威王「位 BC366?-BC321? | | 教研古-104, 第一古 a-120+, 筑摩古-114 |
| 137 | 戦国 | 敢えて勝訴するなし | | | 十八史略 | 斉威王「位 BC366?-BC321? | | 第一古 a-014 |
| 138 | 戦国 | 戦い朝廷に勝てり | | | 戦国策「 | 斉威王「位 BC366?-BC321? | | 第一古 a-016 |
| 139 | 戦国 | 五十歩百歩「王道 | | | 孟子「梁惠上 | 梁惠王「位 BC369?-BC319 | | 明治古 a-048+ |
| 140 | 戦国 | 蘇惠問を促します | | | 韓非子「30内儲説上 | 梁惠王「位 BC369?-BC319 | | 明治古 a-053 |
| 141 | 戦国 | 鶴口午後 | | | 十八史略 | 魏襄王「位 BC317 | | 桐原古 a-118+, 三省堂 b-330, 教研 a-110+, 第一 c-318, 東書 c-150, 明治 a-324+ |
| 142 | 戦国 | 張儀 | | | 史記「張儀列伝／十八史略 | 魏襄王「位 BC309 | | 第一古 a-128, 東書古 b-161 |
| 143 | 戦国 | 紀足 | | | 戦国策「齊策 | 魏襄王「位 BC296 | | 大修館古 c-214 |
| 144 | 戦国 | 孟母断機 | | | 列女伝「 | 孟子「BC372?-BC289? | | 三省堂古 a-008, 明治古 a-012 |
| 145 | 戦国 | 叟千里を遡しとせすて来たる | | | 孟子「01梁惠上 | 孟子「BC372?-BC289? | | 三省堂古 a-130+, 第一古 a-082, 大修館古 a-088+ |
| 146 | 戦国 | 桓を率いて人を食しむ | | | 孟子「01梁惠上 | 孟子「BC372?-BC289? | | 第一古 b-220 |
| 147 | 戦国 | 桓産無ければ桓心無し | | | 孟子「01梁惠上 | 孟子「BC372?-BC289? | | 三省堂古 a-051+, 東書古 a-056 |
| 148 | 戦国 | 王の臣、その妻子をその友に託して怒にゆき | | | 孟子「01梁惠下 | 孟子「BC372?-BC289? | | 教出古 a-056+, 桐原古 a-064+, 三省堂古 a-052+, 教研古-050, 大修館古 a-063+, 筑摩古-073, 東書古 b-240, 古文 b-214 |
| 149 | 戦国 | 人に忍びざるの心 | | | 孟子「02公孫丑上 | 孟子「BC372?-BC289? | | 大修館古 c-255 |
| 150 | 戦国 | 天下の広固に居り、天下の正位に立 | | | 孟子「03滕文公下 | 孟子「BC372?-BC289? | | |
| 151 | 戦国 | 人を愛して報しまざればその仁に | | | 孟子「04離婁上 | 孟子「BC372?-BC289? | | |

| | | | | | | | |
|-----|----|---------------------------------------|-------------------|--------------------|--|--|--|
| 152 | 戦国 | | 人に存する者は、胙子より良きはなし | 孟子「四端要上」 | 孟子：BC372?-BC289? | 筑摩 a-166+ | |
| 153 | 戦国 | 性はなお湯水のごともなり。…水は宿に東西を分かつ無きも、上下を分けたんや | 孟子「06告子上」 | 孟子：BC372?-BC289? | | 桐原古 a-068+, 三省堂古 a-140+, 数研古-052, 第一古 a-063, 大修館古 a-065+, 筑摩古 a-071, 東洋古 a-050, 明治古 a-112+ | |
| 154 | 戦国 | 仁は人の心なり。義は人の路なり | 孟子「06告子上」 | 孟子：BC372?-BC289? | | 第一古 b-220, 東洋古 a-145 | |
| 155 | 戦国 | 天爵・人爵 | 孟子「06告子上」 | 孟子：BC372?-BC289? | | 右文古-213 | |
| 156 | 戦国 | 君子に三樂あり、而して天下に王たるは | 孟子「07尽心上」 | 孟子：BC372?-BC289? | | 東洋古 a-146 | |
| 157 | 戦国 | 墨公山を修す、太行・王屋二山は方七百里 | 列子「湯問」 | 荘子より前? | | 三省堂古 a-149+, 筑摩古-085, 明治古 a-056 | |
| 158 | 戦国 | 不死の道 | 列子「説符」 | 荘子より前? | | 第一古 a-088 | |
| 159 | 戦国 | 運鳥舞いて下らず | 列子「」 | 荘子より前? | | 明治古 b-130 | |
| 160 | 戦国 | 紀昌目を貫く | 【豫求】 | 【列子】もあり | | 三省堂古 a-007+ | |
| 161 | 戦国 | 北冥に魚有り其の名を鰓と為す | 莊周「内篇逍遥遊」 | 莊周：BC369?-BC286? | | 三省堂古 a-146+ | |
| 162 | 戦国 | 言大にして用無し。子煩り鯉往を見ずや。身を卑くして伏し、以て敬ぶ者を敬ふ。 | 莊子「内篇逍遥遊」 | 莊周：BC369?-BC286? | | 桐原古 a-142+ | |
| 163 | 戦国 | 夢に胡蝶と為る | 莊子「内篇齊物論」 | 莊周：BC369?-BC286? | 教出 b-319 | 桐原古 a-141+, 三省堂古 a-145+, 数研古-060, 第一古 b-225, 筑摩古-156, 明治古 a-050+, 右文古-255 | |
| 164 | 戦国 | 渾沌、南海の帝を楸と為し | 莊子「内篇心帝王」 | 莊周：BC369?-BC286? | | 教出古 a-061+, 桐原古 a-142+, 三省堂古 a-068+, 第一古 a-142, 大修館古 c-310, 筑摩古 a-149, 右文古-254 | |
| 165 | 戦国 | 馬騰以て鬻鬻を賤むべく、毛以て風衆を驚くべし | 莊子「外篇馬蹄」 | 莊周：BC369?-BC286? | | 教出古 a-106 | |
| 166 | 戦国 | 尾を塗中に曳く | 莊子「外篇秋水」 | 莊周：BC369?-BC286? | | 三省堂古 a-057+, 数研古-059, 第一古 a-143, 大修館古 a-133+, 筑摩古-014, 東洋古 a-052+, 明治古 a-051 | |
| 167 | 戦国 | 鵲 鵲巢を得たり | 莊子「外篇秋水」 | 莊周：BC369?-BC286? | | 第一古 b-224 | |
| 168 | 戦国 | 鯀魚 出でて遊ぶこと夜浴たり | 莊子「外篇秋水」 | 莊周：BC369?-BC286? | | 明治古 b-262 | |
| 169 | 戦国 | 木鶴 紀渚子王の爲に鵬鶴を養う | 莊子「外篇達生」 | 莊周：BC369?-BC286? | | 数研古-060 | |
| 170 | 戦国 | 足を割りて之を墊る。無用を知りて始めても之に用を告うべし。 | 莊子「雜篇外物」 | 莊周：BC369?-BC286? | | 教出古 b-261 | |
| 171 | 戦国 | 先ず鴈より好めよ | 戰国策「燕策／十八史略」 | 燕昭王：位 BC311-BC279 | 三省堂 a-126+, 第一 a-110+, 大修館 a-126+ | 桐原古 a-012+, 大修館古 c-276, 筑摩古-012, 東洋古 a-008 | |
| 172 | 戦国 | 趙胡駒塗 | | 孟嘗君：?BC279? | 教出 a-292, 桐原 a-120, 三省堂 a-131, 大修館 a-129+ | 東洋古 a-084 | |
| 173 | 戦国 | 池鹽 孟嘗君 時に齊に相なりて、 | 史記「孟嘗君列伝」 | 孟嘗君：?BC279? | | 第一古 b-260 | |
| 174 | 戦国 | 漁父の辭 | 屈原 | BC343?-BC277? | 第一 a-122 | 教出古 a-046+, 三省堂古 a-038+, 数研古-040, 筑摩古-054, 東洋古 a-076, 明治古 a-059, 右文古-180 | |
| 175 | 戦国 | 信陵君、魏の公子無忌は、魏の昭王の少子にして | 史記「魏公子列伝」 | 信陵君：?BC243 | | 第一古 a-124+ | |
| 176 | 戦国 | 璧を完うして帰る | 史記「廉頗閼相如列伝／十八史略」 | 趙惠文王：位 BC288-BC266 | 第一 a-108+, 筑摩 a-130+ | 教出古 a-066, 桐原古 a-120+, 三省堂古 a-120+, 東洋古 a-086, 明治古 b-096 | |
| 177 | 戦国 | 涓池の会 | 史記「廉頗閼相如列伝／十八史略」 | 趙惠文王：位 BC288-BC266 | | 教出古 a-073, 桐原古 a-125+, 三省堂古 a-124+, 東洋古 b-230, 明治古 a-100 | |
| 178 | 戦国 | 刺頭の文わり | 史記「廉頗閼相如列伝」 | 趙惠文王：位 BC288-BC266 | | 教出古 a-076, 桐原古 a-127+, 三省堂古 a-126+, 数研古-107, 東洋古 b-233, 明治古 a-103 | |
| 179 | 戦国 | 漁夫の利 | 戰国策「燕策」 | 趙惠文王：位 BC288-BC266 | 桐原 a-110, 三省堂 a-110+, 数研 a-066+, 第一 a-102+, 東洋 b-337 | 大修館古 a-010+, 右文古-183 | |

| | | | | | | | |
|-----|----|---|------------------|-----------------------|----------|--|--|
| 180 | 戦国 | 趙の太后 | 【戦国策】趙策 | 趙惠文王（位 BC288-BC266）の后 | | 第一古 a-095 | |
| 181 | 戦国 | 不死の薬 | 【韓非子】22説林上／【戦国策】 | 趙頃襄王：？-BC263 | | 大修館古 b-276+, 筑摩古 a-080, 東書古 a-010, 明治古 a-054 | |
| 182 | 戦国 | 無用の鷗鳥 | 【史記】 | 魏安釐王：位 BC276-BC243 | 第一 a-124 | 教出古 a-104+, 桐原古 a-069+, 三省堂古 a-142+, 東書古 b-190 | |
| 183 | 戦国 | 学は以て己むべからず。青は之を藍より取りて | 【荀子】勸学 | 荀況：BC313?-BC288? | | 桐原古 a-070+ | |
| 184 | 戦国 | 星降ち、木鳴る | 【荀子】天論 | 荀況：BC313?-BC288? | | 教出古 a-068+, 桐原古 a-071+, 三省堂古 a-064+, 教研古-054, 大修館古 a-064+, 筑摩古 a-076, 東書古 a-161+, 明治古 a-114+, 石文古-216 | |
| 185 | 戦国 | 人の性は悪なり | 【荀子】性惡 | 荀況：BC313?-BC288? | | 東書古 b-193 | |
| 186 | 戦国 | 舟に頼みて剣を求む | 【呂氏春秋】 | 呂不韋：BC?-BC235 | | 大修館古 a-096 | |
| 187 | 戦国 | 呂不韋 | 【史記】呂不韋列伝 | 呂不韋：BC?-BC235 | | 第一古 b-226 | |
| 188 | 戦国 | 刻削の道、鼻は大なるにしくはなく、才屑 | 【韓非子】22説林下 | 韓非：BC295?-BC233 | | 明治古 b-086 | |
| 189 | 戦国 | 舟の子を愛するや、 | 【韓非子】38難一 | 韓非：BC295?-BC233 | | 大修館古 a-139+ | |
| 190 | 戦国 | 母に非ざるや、 | 【韓非子】46八反 | 韓非：BC295?-BC233 | | 第一古 a-145 | |
| 191 | 戦国 | 愛に非ざるなり | 【韓非子】47八説 | 韓非：BC295?-BC233 | | 三省堂古 a-151+ | |
| 192 | 戦国 | 守株。聖人は修古を閉せず。 | 【韓非子】49五蠹 | 韓非：BC295?-BC234 | | 教出古 a-108+ | |
| 193 | 戦国 | 公私相背 | 【韓非子】49五蠹 | 韓非：BC295?-BC233 | | 第一古 b-226 | |
| 194 | 戦国 | 法は王の本なり、刑は愛の自めなり。 | 【韓非子】54心度 | 韓非：BC295?-BC233 | | 教出古 b-252, 桐原古 a-083+, 三省堂古 a-129+, 教研古-110, 第一古 a-132, 大修館古 a-106+, 東書古 a-104, 明治古 a-106, 石文古-218 | |
| 195 | 戦国 | 刑罰 | 【史記】韓各列伝／【十八史略】 | 刑罰：？-BC227 | | | |
| 196 | 戦国 | 泉 場に逢う | 【史記】16談叢 | 第一 d-228 | | | |
| 197 | 秦 | 鹿を指して鳥と為す | 【十八史略】 | 趙高：？-BC207 | 第一 c-316 | 東書古 b-213, 明治古 b-098 | |
| 198 | 秦 | 燕雀いずくんぞ鴻鵠の志を知らんや | 陳勝：？-BC208 | | | 三省堂古 a-135, 大修館古 a-034+ | |
| 199 | 秦 | 劉嫪、大丈夫当に此くの如くなるべきなり | 劉邦：BC247?-BC195 | | | 大修館古 a-032+ | |
| 200 | 秦 | 項羽 項籍少き時、書を学びて成らず | 【史記】項羽本紀 | 項羽：BC232-BC202 | | 第一古 a-036+ | |
| 201 | 秦 | 鴻門の会 變項ゆくゆく秦の地を略定し函谷關に至る | 【史記】項羽本紀 | 項羽：BC232-BC202 | | 教出古 a-018+, 桐原古 a-049+, 三省堂古 a-024+, 教研古-024, 第一古 a-038+, 大修館古 a-036+, 筑摩古 a-094, 東書古 a-032+, 明治古 a-032+ | |
| 202 | 秦 | 鴻門の会 沛公旦日百秦將を従え | 【史記】項羽本紀 | 項羽：BC232-BC202 | | 教出古 a-019+, 三省堂古 a-025+, 教研古-026, 第一古 a-038+, 大修館古 a-037+, 筑摩古 a-036, 東書古 a-033+, 明治古 a-033+, 石文古-227 | |
| 203 | 秦 | 鴻門の会 項王項伯は東譚して坐し…是に於いて張良軍門に至り…樽逐に及ぶ…龍を養きて西向し立多…項王曰く、壯士なり。よく復た敢むかと | 【史記】項羽本紀 | 項羽：BC232-BC202 | | 教出古 a-023+, 桐原古 a-054+, 三省堂古 a-028+, 教研古-029, 第一古 a-041+, 東書古 a-037+, 明治古 a-037+, 石文古-230 | |
| 204 | 秦 | 鴻門の会 沛公不すにて出づ。項王部將陳平をして | 【史記】項羽本紀 | 項羽：BC232-BC202 | | 教出古 a-023+, 桐原古 a-054+, 三省堂古 a-029+, 教研古-030, 第一古 a-043+, 明治古 a-038+ | |
| 205 | 秦 | 鴻門の会 項王入りて謝して曰く、沛公姑祠に備えす、 | 【史記】項羽本紀 | 項羽：BC232-BC202 | | 教出古 a-024, 三省堂古 a-030, 明治古 a-039+ | |
| 206 | 秦 | 宮殿放火 居ること数日、項羽兵を引き、 | 【史記】項羽本紀 | 項羽：BC232-BC202 | | | |

| | | | | | |
|-----|----|-----------------------|------------------|-----------------|--|
| 207 | 秦 | 四面楚歌 | 史記] 項羽本紀 | 項羽：BC232-BC302 | 史料3-280／ 教出古 a-027+, 桐原古 a-038+, 三省堂古 a-039+, 教研古-032, 明治古 a-040+, 矢野古 a-042+, 筑摩古-041, 東書古 a-068+, 明治古 a-040+, 右文古-288 |
| 208 | 秦 | 項王自刎、烏江亭 | 史記] 項羽本紀 | 項羽：BC232-BC302 | 教出古 a-029+, 桐原古 a-061+, 三省堂古 a-034+, 教研古-035, 明治古 a-047+, 大修館古 a-044+, 筑摩古-042, 東書古 a-040, 明治古 a-042+ |
| 209 | 前漢 | 吾の天下を有らし所以の者は何ぞや | 史記] 高祖本紀 | 劉邦：BC247?-BC195 | 東書古 a-043 |
| 210 | 前漢 | 威、海内に加わりて故郷に帰る。大風之歌 | 史記] 高祖本紀 | 劉邦：BC247?-BC195 | 三省堂古 a-137 |
| 211 | 前漢 | 魚して橋下より出づ | 韓信：BC?-BC196 | 韓信：BC?-BC196 | 東書古 a-112 |
| 212 | 前漢 | 信しければ蕭何と語り何之を奇とす | 史記] 淮陰侯列伝 | 韓信：BC?-BC196 | 筑摩古-123 |
| 213 | 前漢 | 水を智に用いて陳す | 史記] 淮陰侯列伝／「十人史略」 | 韓信：BC?-BC196 | 桐原古 a-018+, 第一古 b-180, 東書古 a-115, 明治古 a-016+ |
| 214 | 前漢 | 狡免死して良狗辱る | 史記] 淮陰侯列伝 | 韓信：BC?-BC196 | 東書古 a-118 |
| 215 | 前漢 | 張良 圯上の老父 | 史記] 留侯世家 | 張良：?-BC189 | 筑摩古-119 |
| 216 | 前漢 | 豪翁が馬 | 「淮南子」人臣訓 | 劉安：BC179-BC122 | 大修館古 a-014+, 東書古 b-194, 明治古 a-008, 右文古-184 |
| 217 | 前漢 | 李広、石に中りて父を没す。疑漢 | 史記] 李將軍列伝／「蒙求」 | 李広：BC?-BC119 | 筑摩古-082, 明治古 b-216 |
| 218 | 前漢 | 秋風の辞 | 漢の武帝 | BC156?-BC87 | 三省堂古 a-094+, 筑摩古-099 |
| 219 | 前漢 | 蘇武と李陵。蘇武節を持す。 | 「隋志通鑑」／「十八史略」 | 蘇武：BC140-BC60 | 桐原古 a-131, 東書古 a-012, 明治古 a-126 |
| 220 | 前漢 | 王昭君 | 「西京雜記」／「世説新語」 | 漢元帝：位 BC19-BC33 | 教出古 a-010, 三省堂古 a-014, 明治古 b-214 |
| 221 | 前漢 | 相繼の妻 | 「陳府詩集」 | 永平三年：60年 | 東書古 b-217 |
| 222 | 後漢 | 陽羨羅羅記 | 「陳齊書記」 | 光武帝：位25-57 | 大修館古 a-012+, 東書古 b-156 |
| 223 | 後漢 | 天台二女 | 「陶明集」 | AD62 | 明治古 a-086 |
| 224 | 後漢 | 天知る地知る。震 | 「隋志通鑑」／「蒙求」 | 楊震：54-124 | 第一古-136 |
| 225 | 後漢 | 梁上の君子。 | 「後漢書」 陳寔伝 | 陳寔：104-187 | 明治古 a-009 |
| 226 | 後漢 | 小僧了了 | 「世説新語」 | 孔文學：153-208 | 教出古 a-008, 桐原古 a-011+, 三省堂古 b-204, 教研古-072 |
| 227 | 後漢 | 死友 范式と張助 | 「陳神記」 | | 東書古 a-060 |
| 228 | 後漢 | 行き行き重ねて行き行く | 「文選」 | | 明治古 b-220 |
| 229 | 後漢 | 生涯に満ちたす | 「文選」 | | 教出古 a-038+, 桐原古 a-031+, 三省堂古 a-092, 第一古 a-100, 大修館古 a-115+, 東書古 a-070 |
| 230 | 後漢 | 生年百に満ちたす | 「文選」 | | 教研古-087 |
| 231 | 後漢 | 縁にして | 「十八史略」 | 曹操：155-220 | 三省堂古 a-093+ |
| 232 | 三国 | 魏武 刀を振る | 「世説新語」 | 曹操：155-220 | 三省堂古 a-078+ |
| 233 | 三国 | 魏武帝に云う我が眼中に安かに近づくべからず | 「世説新語」 | 曹操：155-220 | 三省堂古 a-080+ |
| 234 | 三国 | 魏武帝に言う人己を危うくせんと欲すれば | 「世説新語」 | 曹操：155-220 | 教出古 b-237 |
| 235 | 三国 | 夢頭に台字を題す | 「世説新語」 | 曹操：155-220 | 三省堂 c-287 |
| 236 | 三国 | 前に大いなる梅林あり | 「世説新語」 | 曹操：155-220 | 三省堂 c-288 |
| 237 | 三国 | 関羽と華飛 | 「三国志」 | 関羽：?-219 | 教出古 b-230 |
| 238 | 三国 | 張飛大いに長坂橋を斷がす | 「三国志演義」 42回 | 張飛：?-221 | 第一古 a-075 |
| 239 | 三国 | | | | |

| | | | | | | |
|-----|-----|-----------------------------|-------------------|--------------|----------------------------------|--|
| 240 | 三国 | 華散・王朗俱に船に乗りて難を避く | 【世説新語】 | 華散：157-231 | 東書 a-314 | 数研古-010 |
| 241 | 三国 | 備嘗て妻の坐において起て顔に至る | 【十八史略】 | 劉備：161-223 | | 三省堂古 a-081+ |
| 242 | 三国 | 劉備の死 股肚の力をつくす | 【十八史略】 | 劉備：161-223 | | 大修館古 c-288, 東書古 a-015+ |
| 243 | 三国 | 燕喜孔明 孔明風龍、三顧の礼、水魚の文あり | 【三國志】/【蒙求】/【十八史略】 | 諸葛亮：181-234 | | 教出古 b-234, 桐原古 a-075+, 三省堂古 a-082+, 第一古 b-240, 大修館古 c-294, 東書古 b-200, 明治古 a-130, 右文古-266 |
| 244 | 三国 | 諸葛孔明、出師の表 | 【十八史略】 | 諸葛亮：181-234 | | 東書古 a-088 |
| 245 | 三国 | 諸葛孔明、七縦七横 | 【十八史略】 | 諸葛亮：181-234 | | 東書古 b-204 |
| 246 | 三国 | 燕喜亮智をもつて華容に算る | 【三國志海義】 50回 | 諸葛亮：181-234 | | 第一古 a-078 |
| 247 | 三国 | 魏の将呂蒙初め学ばず。権蒙に勤めて書を誦まじしむ | 【十八史略】 | 孫権：182-252 | | 三省堂古 b-276 |
| 248 | 三国 | 赤壁の戰。曹操劉表を撃つ。表卒す。子の琰荆州を争ひて | 【十八史略】/【三國志】 | 208年 | | 桐原古 a-015+, 三省堂古 a-086+, 第一古 b-243, 明治古 a-018+ |
| 249 | 三国 | 死せる諸葛、生ける仲達を走らす | 【十八史略】 | 司馬懿：179-251 | 教出 a-295+, 三省堂 c-290, 筑摩古 a-153+ | |
| 250 | 三国 | 典論 論文 | 【文選】 | 曹丕：186-226 | | 筑摩古-090 |
| 251 | 三国 | 七步の詩 | 【世説新語】 | 曹植：192-232 | | 桐原古 a-032+, 第一古 b-250, 明治古 b-217 |
| 252 | 三国 | 野田黄雀行 | 【古詩源】 | 曹植：192-232 | | 明治古 b-249 |
| 253 | 三国 | 鄧叔王曹冲 | 【三國志】 | 曹冲：196-208 | | 教出古 a-014 |
| 254 | 三国 | 青眼白眼 | 【世説新語】 | 阮籍：210-263 | | 明治古 b-218 |
| 255 | 西晋 | 石に練ぎ流に枕す | 【世説新語】/【蒙求】 | 嵇子綽：218?-293 | | 桐原古 a-088+, 三省堂古 a-006+, 数研古-009, 大修館古 a-011+, 東書古 a-016, 明治古 a-066 |
| 256 | 西晋 | 此必ず吾李ならん | 【世説新語】 | 王戎：234-305 | | 教出古 b-178 |
| 257 | 西晋 | 復活 | 【搜神記】 | 晋武帝：236-290 | 三省堂 b-246 | |
| 258 | 西晋 | 三機、周處年少き時、泉源俠氣にして羆虎の狙うる所を奪る | 【世説新語】 | 周處：236-297 | | 桐原古 a-078+, 数研古-074 |
| 259 | 西晋 | 兎を売る、南陽の宋定伯 | 【搜神記】/【太平広記】 | 石崇：249-300 | | 数研古-076, 大修館古 a-076+, 筑摩古-046, 東書古 a-064 |
| 260 | 西晋 | 千日の酒、狄希は中山の人なり | 【搜神記】 | 元帝：位317-322 | | 教出古 a-114+, 筑摩古-049 |
| 261 | 東晋 | 長安は日の遠きといかん | 【世説新語】 | 咸康：335-342 | | 大修館古 b-274, 東書古 a-062 |
| 262 | 東晋 | 白鶴 | 【搜神後記】 | 咸康：335-342 | | 筑摩古-052 |
| 263 | 東晋 | 斷腸 | 【世説新語】 | 桓温：312-373 | 明治 b-107 | 東書古 b-155 |
| 264 | 東晋 | 瑛雪の功 | 【蒙求】 | 桓温：312-373 | | 明治古 b-089 |
| 265 | 東晋 | 王子猷、此君。 | 【世説新語】 | 王子猷：?-388 | | 右文古-185 |
| 266 | 東晋 | 飲酒 | 陶潜 | 365-427 | | 教出古 a-038+, 三省堂古 a-095+, 大修館古 a-116+, 筑摩古-106, 東書古 a-071+, 明治古 a-023 |
| 267 | 東晋 | 子を貰む | 陶潜 | 365-427 | | 第一古 a-101 |
| 268 | 東晋 | 雜詩 | 陶潜 | 365-427 | | 第一古 b-251 |
| 269 | 東晋 | 楊朱來の辭 | 陶潜 | 365-427 | | 右文古-232 |
| 270 | 東晋 | 桃花源記 | 陶潜 | 365-427 | 三省堂 a-142, 第一 a-139+, 明治 a-352+ | 教出古 a-048+, 桐原古 a-042+, 三省堂古 b-231, 数研古-043, 大修館古 a-048+, 筑摩古-016, 東書古 a-134+ |
| 271 | 東晋 | 五柳先生の伝 | 陶潜 | 365-427 | | 明治古 b-118 |
| 272 | 南北朝 | 新死鬼 | 【幽明錄】 | 劉義慶：403-444 | | 第一古 a-027+ |
| 273 | 南北朝 | 謝靈運の歌 | 【陳符詩集】/【古詩賞析】 | 解偉帝：北齊 | | 桐原古 a-032+, 明治古 a-024+, 右文古-204 |
| 274 | 南北朝 | 鞠歌の歌 | 【陳代名曲記】 | 梁武帝：位502-549 | 筑摩古 a-126+ | 桐原古 a-008+, 数研古-011, 第一古 b-170, 大修館古 a-009+, 明治古 b-088 |
| 275 | 隋 | 杜子春伝 | 李復言 | 杜子春：北周・隋 | | 三省堂古 a-109+ |

| | | | | | | | |
|-----|----|--|-------------------|---------------|---------------|--|---|
| 276 | 初唐 | | 路 | 還たるを拾わず（貞観の治） | 王十八史略] | 唐太宗：597-649 | 右文古-221 |
| 277 | 初唐 | | 創業守成（貞観の治） | 王十八史略] | 唐太宗：597-649 | 第一-a-112+ | 明治古 b-107, 右文古-223 |
| 278 | 初唐 | | 西域の貢胡（貞観の治） | 王十八史略] | 唐太宗：597-649 | 右文古-224 | 右文古-224 |
| 279 | 五絶 | | 易水送別 | 駱賓王 | 640?-684? | 大修館古 b-287, 東書古 a-111 | 大修館古 b-287, 東書古 a-111 |
| 280 | 初唐 | | 杜少府の任に蜀州に之く | 王勃 | 649?-676? | 三省堂古 a-019 | 三省堂古 a-019 |
| 281 | 初唐 | | 白頭を悲しむ翁に代わる | 劉延芝 | 651-676? | 大修館 a-148 | 大修館古 a-148 |
| 282 | 初唐 | | 郷に帰りにてまたま書す | 賀知章 | 659-744 | 筑摩 a-137 | 筑摩古 a-137 |
| 283 | 初唐 | | 幽州台上登る歌 | 陳子昂 | 661-702 | 東書古 a-072 | 東書古 a-072 |
| 284 | 初唐 | | 雜魂記 | 陳玄祐 | 張鷟、692年、衢州に家す | 教出古 a-116, 筑摩古-132, 東書古 a-138, 明治古 a-180 | 教出古 a-116, 筑摩古-132, 東書古 a-138, 明治古 a-180 |
| 285 | 盛唐 | | 涼州詞 | 王翰 | 687?-728? | 三省堂古 b-212, 明治古 b-110, 右文古-197 | 三省堂古 b-212, 明治古 b-110, 右文古-197 |
| 286 | 盛唐 | | 鶴歸樓に登る | 王之涣 | 688-742 | 第一-a- | 筑摩古-024, 右文古-196 |
| 287 | 盛唐 | | 涼州詞 | 王之涣 | 688-742 | 教出 a-298, 桐原 a-131+, 三省堂 a-115, 数研 a-116+, 第一-a-114+, 大修館 a-144, 筑摩 a-138+, 東書 b-347+ | 教出古 b-201 |
| 288 | 盛唐 | | 建德江に宿る | 孟浩然 | 689-740 | 三省堂古 a-020, 3B-026, 光村 2-147/教出 b-294, 三省堂 a-114+, 第一-c-307+, 大修館 c-300, 筑摩 a-134+, 東書 a-302+, 明治 a-334+ | 三省堂古 a-017+, 東書古 a-020+ |
| 289 | 盛唐 | | 春曉 | 孟浩然 | 689-740 | 三省堂 a-120 | 筑摩古-027, 東書古 a-096, 右文古-200 |
| 290 | 盛唐 | | 故人の庄に過ぎる | 孟浩然 | 689-740 | 東書古-138 | 桐原古 a-028+, 第一古 b-186 |
| 291 | 盛唐 | | 阿庭に臨む | 孟浩然 | 689-740 | 東書古-138 | 第一古 a-030+, 大修館古 c-316, 明治古 a-094 |
| 292 | 盛唐 | | 村中記 | 沈佺期 | 陳生：720年進士 | 東書古-138 | 桐原古 a-027+, 三省堂古 a-018, 右文古-199 |
| 293 | 盛唐 | | 芙蓉樓にて辛漸を送る | 王昌齡 | 698?-753? | 三省堂古 a-060 | 三省堂古 a-060 |
| 294 | 盛唐 | | 魚腹記 | 李賀言 | 薛翬：758年主簿 | 教出古 a-034+, 三省堂古 a-016+, 数研古-014, 第一古 b-184, 筑摩古-024, 東書古 a-021+, 右文古-197 | 教出古 a-034+, 三省堂古 a-016+, 数研古-014, 第一古 b-184, 筑摩古-024, 東書古 a-021+, 右文古-197 |
| 295 | 盛唐 | | 鹿柴 | 王維 | 699?-761? | 三省堂 2B-035 / | 大修館古 a-016+, 明治古 a-024+ |
| 296 | 盛唐 | | 竹里館 | 王維 | 699?-761? | 東書古-347 | 桐原古 a-025+ |
| 297 | 盛唐 | | 雜詩 | 王維 | 699?-761? | 華園 3-212/教出 a-299+, 桐原 a-133+, 三省堂 a-117+, 数研 a-118+, 大修館 a-142+, 筑摩 a-137+, 東書 b-344+, 明治 a-337+ | 桐原古 a-025+ |
| 298 | 盛唐 | | 元二の安西に使いするを送る | 王維 | 699?-761? | 東書古-305 | 第一古 a-021 |
| 299 | 盛唐 | | 九月九日山東の兄路を憶う | 王維 | 699?-761? | 筑摩古-101 | 三省堂古 a-016, 大修館古 b-220+, 東書古 a-096 |
| 300 | 五古 | | 送別 | 王維 | 699?-761? | 第一古 a-020 | 東書古 b-165 |
| 301 | 五絶 | | 秋浦の歌 | 李白 | 701-762 | 華園 3-214, 教出 1-193/三省堂 a-115+, 数研 a-116+, 第一-a-116+, 大修館 a-130, 筑摩 a-135+, 東書 c-141, 明治 a-335+ | 東書古 b-165 |
| 302 | 盛唐 | | 独り敬亭山に坐す | 李白 | 701-762 | 東書 a-317 | 第一古 a-020 |
| 303 | 盛唐 | | 静夜思 | 李白 | 701-762 | 華園 3-076, 三省堂 2A-020, 東書 2-108, 光村 2-150/三省堂 b-323, 第一-a-118+, 東書 b-345 | 東書古 b-165 |
| 304 | 盛唐 | | 王昭君 | 李白 | 701-762 | 東書 a-317 | 東書古 b-165 |
| 305 | 盛唐 | | 黃鶴樓にて孟浩然の広陵に之くを送る | 李白 | 701-762 | 教出 3-076, 三省堂 2A-020, 東書 2-108, 光村 2-150/三省堂 b-323, 第一-a-118+, 東書 b-345 | 東書古 b-165 |
| 306 | 盛唐 | | 廬山の瀑布を望む | 李白 | 701-762 | 東書 b-344+ | 教出古 a-035+, 桐原古 a-026+, 筑摩古-025, 明治古 a-025+ |
| 307 | 盛唐 | | 早白帝城を発す | 李白 | 701-762 | 三省堂 1B-035/教出 a-302+, 桐原 a-132+, 数研 a-118+ | 三省堂古 a-017, 東書古 a-022, 右文古-199 |
| 308 | 盛唐 | | 峨眉山月の歌 | 李白 | 701-762 | 東書 a-304 | 第一古 b-185, 大修館古 a-021 |
| 309 | 盛唐 | | 昇陽閣を張す | 李白 | 701-762 | 東書 a-304 | 大修館古 b-223 |
| 310 | 盛唐 | | 山中對餞 | 李白 | 701-762 | 大修館 c-316 | 数研古-016 |
| 311 | 盛唐 | | 春夜洛陽に笛を聞く | 李白 | 701-762 | 大修館 a-142+ | 三省堂古 b-211 |

| | | | | | | | |
|-----|----|----|-------------------|-----|-----------|--|--|
| 312 | 盛唐 | 七絶 | 汪倫に贈る | 李白 | 701-762 | 東唐 a-306 | 三省堂古 b-212, 大修館古 a-019+ |
| 313 | 盛唐 | 五律 | 友人を送る | 李白 | 701-762 | 桐原 a-137+, 筑摩 a-141+ | |
| 314 | 盛唐 | 五律 | 魯郡の東の石門にて杜二甫を送る | 李白 | 701-762 | 桐原 a-142+ | |
| 315 | 盛唐 | 五古 | 月下の臨酌 | 李白 | 701-762 | | 教出古 a-080, 桐原古 a-090+, 大修館古 a-117, 東書古 a-097 |
| 316 | 盛唐 | 五古 | 子夜呉歌 | 李白 | 701-762 | | 教出古 b-242, 三省堂古 b-287, 数研古-080, 大修館古 a-024+, 東書古 a-072+, 明治古 b-251 |
| 317 | 盛唐 | 七古 | 酒を把りて月に問う | 李白 | 701-762 | | 三省堂古 a-096 |
| 318 | 盛唐 | | 春夜桃李の園に宴するの序 | 李白 | 701-762 | 第一 a-126 | 教出古 a-044, 桐原古 a-040+, 三省堂古 a-042+, 数研古 046, 大修館古 a-128+, 筑摩古-057, 明治古 a-062 |
| 319 | 盛唐 | 七絶 | 黄大に贈る | 高適 | 701?-765 | | 三省堂古 b-211 |
| 320 | 盛唐 | 七律 | 黃鶴樓 | 崔顥 | 704?-754 | | 数研古-022, 東書古 a-096, 明治古 b-113 |
| 321 | 盛唐 | 五絶 | 絶句 江碧にして鳥いよいよ白く | 杜甫 | 712-770 | 第一古 b-184, 大修館古 c-220 | 第一古 b-184, 大修館古 c-220 |
| 322 | 盛唐 | 五絶 | 絶句 遲日江山麗しく | 杜甫 | 712-770 | 三省堂 024, 光村 2-149/桐原 a-130+, 大修館 a-139+, 筑摩 a-134+ | 大修館古 a-016 |
| 323 | 盛唐 | 五律 | 春望 | 杜甫 | 712-770 | 華陽 3-210, 教出 3-076, 三省堂 024-022, 東書 2-016, 光村 2-149, 三省堂 a-139+, 桐原 a-140+, 東書 b-348+, 明治 a-338+ | 教出古 a-036+, 三省堂古 b-213, 大修館古 a-023+, 東書古 a-088 |
| 324 | 盛唐 | 五律 | 月夜 | 杜甫 | 712-770 | 三省堂 c-276, 数研 a-120+, 第一 a-116+ | |
| 325 | 盛唐 | 五律 | 旅夜に鵬を書す | 杜甫 | 712-770 | 教出 a-303+ | 数研古-021, 大修館古 a-022, 明治古 b-112 |
| 326 | 盛唐 | 五律 | 春夜雨を遊ぶ | 杜甫 | 712-770 | 東書 a-308 | 三省堂古 a-019 |
| 327 | 盛唐 | 五律 | 岳陽樓に登る | 杜甫 | 712-770 | 桐原 a-136+, 三省堂 b-325 | 東書古 a-024+, 明治古 a-026 |
| 328 | 盛唐 | 五律 | 春日李白を憶う | 杜甫 | 712-770 | 桐原 a-145+ | |
| 329 | 盛唐 | 七律 | 登高 | 杜甫 | 712-770 | 三省堂 a-122, 数研 a-121+ | 桐原古 a-029+, 大修館古 b-227, 筑摩古-028, 東書古 a-098+, 石文古-201 |
| 330 | 盛唐 | 七律 | 秋興 | 杜甫 | 712-770 | | 大修館古 a-025+ |
| 331 | 盛唐 | 七律 | 江村 | 杜甫 | 712-770 | 第一古 a-022 | |
| 332 | 盛唐 | 五古 | 石壕吏 | 杜甫 | 712-770 | 教出古 a-082, 第一古 a-102, 大修館古 a-118+, 筑摩古-102, 東書古 a-073 | |
| 333 | 盛唐 | 五古 | 衛八處士に贈る | 杜甫 | 712-770 | 明治古 a-074 | 明治古 a-074 |
| 334 | 盛唐 | 古詩 | 兵車行 | 杜甫 | 712-770 | 桐原古 a-092+, 三省堂古 a-097+, 数研古-091, 東書古 a-099, 明治古 b-252 | 桐原古 a-092+, 三省堂古 a-020+, 東書古 a-022+ |
| 335 | 盛唐 | 七絶 | 嶺中の作 | 岑參 | 715-770 | 数研古-016, 第一古 a-021, 大修館古 a-020+, 東書古 a-022+ | |
| 336 | 中唐 | 五律 | 留の日本に帰るを送る | 錢起 | 722-780? | 東書古 a-025 | 三省堂古 a-063+, 大修館古 a-154+ |
| 337 | 中唐 | | 人虎伝 | 李徹 | 756年進士 | 三省堂古 a-063+, 大修館古 a-154+ | 三省堂古 a-063+, 大修館古 a-154+ |
| 338 | 中唐 | 五律 | 除夜石湖の駅に宿る | 戴叔倫 | 732-789 | 石文古-201 | |
| 339 | 中唐 | 五絶 | 秋夕 | 耿湋 | 734-? | 明治 a-334+ | |
| 340 | 中唐 | 五絶 | 秋夜丘園外に寄す | 韋處物 | 736?-791? | 大修館 c-314, 筑摩 a-135+ | 東書古 a-021 |
| 341 | 中唐 | 七律 | 李儋・瓦廬に寄す | 韋處物 | 736?-791? | 数研古-023 | |
| 342 | 中唐 | 五古 | 遊子吟 | 孟郊 | 751-814 | 第一古 b-252 | |
| 343 | 中唐 | | 人面桃花 | 孟棻 | 崔櫓：796年進士 | 教出古 b-270, 桐原古 a-103+, 三省堂古 a-106+, 数研古-078, 筑摩古-136, 明治古 b-223 | |
| 344 | 中唐 | 七律 | 左遷せられて藍關に至り姪孫湘に示す | 韓愈 | 768-824 | 東書古 a-161 | |
| 345 | 中唐 | | 孟東野に与うる書 | 韓愈 | 768-824 | 東書古 a-158 | |

| | | | | | | |
|-----|----|-------------------------------|-------------|------------|---|--|
| 346 | 中唐 | 雜説 | 韓愈 | 768-824 | 教出 a-308, 桐原 a-140+, 三省堂 a-140+, 教研 a-138+, 大修館 a-130+, 筑摩 a-156+, 東書 c-144 | 第一古 a-450, 大修館古 c-283, 東書古 b-171, 明治古 b-121 |
| 347 | 中唐 | 師の説 | 韓愈 | 768-824 | | 教出古 a-498, 桐原古 a-446+, 三省堂 a-108, 大修館古 a-124+, 筑摩古-660, 明治古 a-664 |
| 348 | 中唐 | 細孔乳、司徒北平王の家に猫子を生んで日を同じくする者あり | 韓愈 | 768-824 | | 第一古 b-270 |
| 349 | 中唐 | 柳子厚墓誌銘 | 韓愈 | 768-824 | | 筑摩古-140 |
| 350 | 中唐 | 崔叡 | 韓愈: 768-824 | | 桐原 a-108+, 三省堂 b-312, 大修館 c-304, 東書 b-334+ | 第一古 a-407+, 明治古 a-407+ |
| 351 | 中唐 | 風館夜泊 | 張翥 | 中唐 | 桐原 a-134+ | 三省堂古 a-018, 筑摩古-405, 東書古 a-403+, 右文古-198 |
| 352 | 中唐 | 五絶 秋風の引 | 劉長卿 | 772-842 | | 桐原古 a-424+, 第一古 a-420, 筑摩古-405, 東書古 b-165 |
| 353 | 中唐 | 七絶 舟中にて元九の詩を読む | 白居易 | 772-846 | | 明治古 b-111 |
| 354 | 中唐 | 五律 除夜 弟妹に寄す | 白居易 | 772-846 | | 第一古 a-422 |
| 355 | 中唐 | 七律 八月十五日夜禁中に鎖り直し月に対して元九を偲う | 白居易 | 772-846 | 桐原 a-138+, 教研 a-122+, 第一 a-116+, 筑摩 a-142+, 東書 b-346+, 明治 a-339+ | 三省堂古 a-420+ |
| 356 | 中唐 | 七律 香如峰下に新たに山房をとし草堂初めて成る偶東隱に題す | 白居易 | 772-846 | 教出 a-304+, 三省堂 a-121+, 第一 c-310+, 大修館 a-147+ | 東書古 b-169, 明治古 a-427 |
| 357 | 中唐 | 七古 長恨歌 | 白居易 | 772-846 | | 教出古 a-484, 桐原古 a-495+, 三省堂古 a-100+, 教研古-126, 第一古 a-104, 大修館古 a-142+, 筑摩古-105, 東書古 a-122+, 明治古 a-476, 右文古-243 |
| 358 | 中唐 | 七古 亮炭翁 | 白居易 | 772-846 | | 東書古 a-130 |
| 359 | 中唐 | 詩 (御詠句) | 白居易 | 772-846 | | 筑摩古-147 |
| 360 | 中唐 | 七絶 微之に与ふるの書 | 白居易 | 772-846 | | 教出古 b-244, 第一古 b-252, 大修館古 a-120+ |
| 361 | 中唐 | 五絶 江雪 | 柳宗元 | 773-819 | | |
| 362 | 中唐 | 七古 漁翁 | 柳宗元 | 773-819 | 東書 1-279, 教出 a-298+, 三省堂 a-116+, 第一 a-114+, 大修館 a-141+, 筑摩 a-135+, 東書 a-304+, 明治 a-335+ | |
| 363 | 中唐 | 中唐 薛存義の任にゆくを送るの序 | 柳宗元 | 773-819 | | 筑摩古-101, 東書古 a-165 |
| 364 | 中唐 | 補記者の説 | 柳宗元 | 773-819 | | 教出古 b-248, 三省堂古 a-446, 東書古 a-480, 明治古 b-123 |
| 365 | 中唐 | 黔の驢 | 柳宗元 | 773-819 | | 教出古 a-494, 三省堂古 a-160+, 教研古-118, 大修館古 a-451+, 筑摩古-492, 東書古 a-162, 右文古-191 |
| 366 | 中唐 | 黔の説 | 柳宗元 | 773-819 | 教研 a-140 | 第一古 a-452, 筑摩古-420 |
| 367 | 中唐 | 臨江の饗 | 柳宗元 | 773-819 | | |
| 368 | 中唐 | 三夢記 | 白居易 | 773-819 | | 第一古 b-272 |
| 369 | 晚唐 | 定婚店 | 李賀言 | 元和二年: 807年 | | 桐原古 a-112 |
| 370 | 晚唐 | 七絶 咸陽城の東樓 | 許渾 | 787-854? | | 大修館古 a-478+ |
| 371 | 晚唐 | 七絶 別れに贈る | 杜牧 | 803-853? | 筑摩 a-138+ | 大修館古 a-426+, 筑摩古-429, 右文古-222 |
| 372 | 晚唐 | 七絶 烏江亭に題す | 杜牧 | 803-853? | | 大修館古 a-418+ |
| 373 | 晚唐 | 七絶 江南の春 | 杜牧 | 803-853? | 三省堂B-035, 教出 a-300, 三省堂 a-118+, 第一 a-115+, 明治 a-332+ | 三省堂古 a-437+, 明治古 a-445+ |
| 374 | 晚唐 | 七絶 山行 | 杜牧 | 803-853? | 教研 a-118+, 大修館 a-145+, 東書 a-303 | 筑摩古-406 |
| 375 | 晚唐 | 五絶 酒を勧む | 于武陵 | 810?-? | | 教研古-415, 大修館古 a-418 |
| 376 | 晚唐 | 五絶 秦遷原に登る | 李愔 | 810?-838 | 大修館 c-317 | 東書古 a-101 |
| 377 | 晚唐 | 七絶 山亭の夏旦 | 高群 | ?-887 | 筑摩 a-138, 東書 a-303, 明治 a-336+ | |
| 378 | 北宋 | 七絶 光油翁 | 歐陽脩 | 1007-1072 | 筑摩 a-158+ | 教出古 a-492+, 三省堂古 a-156, 教研古-494, 第一古 a-454+, 大修館古 b-277 |
| 379 | 北宋 | 七絶 醉翁亭記 | 歐陽脩 | 1007-1072 | | 明治古 a-468 |

| | | | | | | | |
|---|----|----|---------------|----------------|------------|----------|---|
| 380 | 北宋 | | 愛蓮の説 | 周敦頤 | 1017-1073 | 明治 b-140 | 三省堂古 a-044+, 筑摩古-102 第一古 b-276 |
| 381 | 北宋 | 七絶 | 孟嘗君伝を説む | 王安石 | 1021-1086 | | 第一古 b-276 |
| 382 | 北宋 | 七絶 | 秦夜 | 蘇軾 | 1036-1101 | | 第一古 b-185, 大修館古 b-222, 明治古 a-028+ |
| 383 | 北宋 | 七絶 | 澄源駅の通衢閣 | 蘇軾 | 1036-1101 | | 数研古-018 |
| 384 | 北宋 | 七絶 | 赤壁の賦 | 蘇軾 | 1036-1101 | | 三省堂古 a-164+, 数研古-122, 古文古-236 第一古 a-066 |
| 385 | 北宋 | 七絶 | 医業詠笑 | 蘇軾 | 1036-1101 | | 数研古-019 |
| 386 | 北宋 | 七絶 | 雨中岳陽樓に登り君山を望む | 黄庭堅 | 1045-1105 | | 明治古 a-045+ |
| 387 | 北宋 | 五絶 | 烏江 | 李清照 | 1084-? | | 三省堂古 a-021+, 第一古 b-187, 明治古 a-028+ |
| 388 | 南宋 | 七律 | 山西の村に遊ぶ | 陸游 | 1125-1210? | | 第一古 a-068 |
| 389 | 南宋 | 七律 | 入蜀記 | 陸游 | 1125-1210? | | 数研古-066 |
| 390 | 元 | 五絶 | 天下大同を貴ぶ | 劉基 | 1311-1375 | | 第一古 a-112 |
| 391 | 元 | 五絶 | 賢母拾遺を詠す | 劉基 | 1311-1375 | | 第一古 a-112 |
| 392 | 元 | 五絶 | 胡隱君を尋ね | 陶宗儀 | 1316-? | | 第一古 a-072 |
| 393 | 明 | 五絶 | 胡隱君を尋ね | 高啓 | 1336-1374 | | 数研古-015, 大修館古 b-218 |
| 394 | 明 | 五絶 | 唐詩絶句の誤字 | 楊慎 | 1488-1559 | | 数研古-088 |
| 395 | 明 | 五絶 | 奇石石 | 許順之 | 1507-1560 | | 第一古 a-114 |
| 396 | 明 | 五絶 | 道平かならば人皆道に由らん | 呂坤 | 1536-1618 | | 第一古 a-116 |
| 397 | 明 | 五絶 | 程頤を讃る | 唐夢龍 | 1574-1646 | | 教出古 b-180, 三省堂古 a-011 |
| 398 | 清 | 五絶 | 氣を種う | 【陳 腐志異】 蒲松齡 | 1640-1715 | | 桐原古 a-107+ |
| 399 | 清 | 五絶 | 酒虫 | 【陳 腐志異】 蒲松齡 | 1640-1715 | | 三省堂古 b-252, 明治古 b-227 |
| 400 | 清 | 五絶 | 落雷裁判 | 明公晟 | 1722年通士 | | 数研古-082 |
| 401 | 清 | 五絶 | 字を為す | 彭端淑 | 1699-1779 | | 第一古 a-148 |
| 402 | 清 | 五絶 | 養生書を借るの説 | 葛牧 | 1716-1797 | | 第一古 a-150 |
| 403 | 清 | 五絶 | 赤壁 | 趙翼 | 1727-1814 | | 右文古-241 |
| 404 | 清 | 五絶 | 夢遊の巧合 | 俞樾 | 1821-1907 | | 第一古 a-153 |
| 405 | 現代 | | 故郷 | 魯迅 | 1881-1936 | | |
| 学園 3-260, 新出 3-102, 三省堂 3B-036, 東書 3-148, 光村 3-108/ | | | | | | | |
| 1 | 大和 | 五絶 | 五言・臨終一絶 | 大津皇子 | 663-686 | | 東書古 a-028+ |
| 2 | 平安 | 七律 | 門を出でず | 菅原道真 | 845-903 | | 桐原古 a-034+, 第一古 a-024+ |
| 3 | 平安 | 七絶 | 梅花 | 菅原道真 | 845-903 | | 数研古-136 |
| 4 | 平安 | 七絶 | 九月十日 | 菅原道真 | 845-903 | | 教出古 a-122+ |
| 5 | 平安 | 七絶 | 旅雁を聞く | 菅原道真 | 845-903 | | 筑摩古-030, 明治古 b-267 |
| 6 | 平安 | 七律 | 家書を説む | 菅原道真 | 845-903 | | 明治古 a-136 |
| 7 | 平安 | 七律 | 【朗詠句】 | 菅原道真 | 845-903 | | 東書古 a-131 |
| 8 | 平安 | 五絶 | 【朗詠句】 | 尊敬 | 845-903 | | 東書古 a-131 |
| 9 | 平安 | 五絶 | 能登殿の最期 | 【日本外史】 堀ノ浦 | 1185 | | 東書古 a-131 |
| 10 | 室町 | 五絶 | 深耕の説 | 義孝親信 | 1325-1388 | | 明治古 a-138 |
| 11 | 室町 | 五絶 | 野古の鳥の僧房の壁に題す | 絶庵中津 | 1336-1405 | | 数研古-137 |
| 12 | 戦国 | 五絶 | 争う所衣領に在らず | 【日本外史】 武田信玄 | 1521-1573 | | 教出古 a-125+, 大修館古 a-073, 東書古 a-091+, 右文古-188 |
| 13 | 戦国 | 五絶 | 信玄何くも在る | 【日本外史】 武田信玄 | 1521-1573 | | 数研古-140, 筑摩古-129 |
| 14 | 戦国 | 五絶 | 諸将信玄に服す | 【日本外史】 武田信玄 | 1521-1573 | | 東書古 a-093+ |

| | | | | | | | |
|----|----|----|----------------|--------|----------------|-----------|--|
| 15 | 江戸 | 七絶 | 富士山 | 石田丈山 | 1583-1672 | | 明治古 a-136+ |
| 16 | 江戸 | | 兼山の遠慮 | [先哲叢談] | 野中兼山：1615-1663 | 明治 b-146 | 東書古 a-017, 右文古-271 |
| 17 | 江戸 | | 字は知行を兼ね | 伊藤仁斎 | 1627-1705 | | 筑摩古-096 |
| 18 | 江戸 | | 仁斎赤貧 | [先哲叢談] | 伊藤仁斎：1627-1705 | | 大修館古 b-278 |
| 19 | 江戸 | | 貝原益軒 | 貝原益軒 | 1630-1714 | | 東書古 a-049 |
| 20 | 江戸 | | 即事 | 新井白石 | 1657-1725 | | 筑摩古-030 |
| 21 | 江戸 | | 性は学者の急とする所に非ず | 荻生徂徠 | 1666-1728 | | 桐原古 a-151+ |
| 22 | 江戸 | | 徂徠貧店 | 荻生徂徠 | 1666-1728 | | 明治古 b-289 |
| 23 | 江戸 | 七絶 | 冬夜読書 | 菅茶山 | 1748-1827 | | 教出古 a-123+, 三省堂古 a-072+, 第一古 a-024+, 大修館古 a-071 |
| 24 | 江戸 | | 借陰 | 佐藤一斎 | 1772-1859 | | 明治古 b-270 |
| 25 | 江戸 | 七古 | 天草津に泊す | 頼山陽 | 1780-1832 | | 三省堂古 a-073+ |
| 26 | 江戸 | 七絶 | 不識菴臨山を撃つ図に題す | 頼山陽 | 1780-1832 | | 桐原古 a-035+, 教研古-138, 大修館古 a-074 |
| 27 | 江戸 | 七絶 | 桂林壯麗詠、諸生に示す | 広瀬淡窓 | 1782-1856 | 明治 a-341+ | 教出古 a-123+, 三省堂古 a-073+, 大修館古 a-071+, 東書古 a-029+ |
| 28 | 江戸 | | 敬冬一枝 | 飯田野史 | 1798-1860 | | 三省堂古 a-074 |
| 29 | 江戸 | 七絶 | まさに東遊せんとして暫に題す | 月性 | 1817-1858 | | 大修館古 a-070+ |
| 30 | 江戸 | 七絶 | 火輪車中の作 | 成島柳北 | 1837-1884 | | 桐原古 a-038+ |
| 31 | 明治 | | 紙西日記 | 森岡外 | 1862-1922 | | 三省堂古 a-076+ |
| 32 | 明治 | 五絶 | 君を思う | 中野道達 | 1867-1894 | | 桐原古 a-036+ |
| 33 | 明治 | 五律 | 夏目漱石の伊予に之くを送る | 正岡子規 | 1867-1902 | | 三省堂古 a-075+, 第一古 a-025+ |
| 34 | 明治 | 五絶 | 自画に題す | 夏目漱石 | 1867-1916 | | 教出古 a-124+ |
| 35 | 明治 | 五絶 | 無題 | 夏目漱石 | 1867-1916 | | 筑摩古-031, 明治古 a-137 |
| 36 | 明治 | 七絶 | 自画に題す | 夏目漱石 | 1867-1916 | 明治 a-341+ | 三省堂古 a-075+, 教研古-138, 大修館古 a-072+, 東書古 a-030 |
| 37 | 明治 | 七絶 | 風流人いまだ死せず | 夏目漱石 | 1867-1917 | | 東書古 b-250 |

別表 2 平成22～24年度末検定済の中学校・高等学校の国語の教科書で扱われなくなった漢文教材一覧

| No | 時代 | 文体 | 教材 | 出典／作者 | 生卒 | 中学校「国語」/高等学校「国語総合」 (平成16、17年度末検定済) | 高等学校「古典」 (平成14～19年度末検定済) |
|----|----|--------------------------------------|----|-------------|-------------------|---------------------------------------|-----------------------------|
| ア | 上古 | 盤瓠 | | 『搜神記』 | 高辛氏 | | 明治古251 |
| イ | 春秋 | 負指闘く | | 『春秋左氏伝』宣公四年 | BC605 | | 三哲堂古012 |
| ウ | 春秋 | 慶孟 | | 『史記』滑稽列伝 | 魏莊王：位 BC613-BC591 | | 第一古108 |
| エ | 春秋 | 晏子楚に使へす | | 『晏子春秋』 | 晏嬰：?-BC500 | | 教出古 b-008 |
| オ | 春秋 | 治向と言うこと終日、道わざること | | 『論語』02為政 | 孔子：BC552?-BC479 | | 教出古 a-085 |
| カ | 春秋 | 朝に道を問かば | | 『論語』04里仁 | 孔子：BC552?-BC479 | 右文252 | 筑摩古052 |
| キ | 春秋 | 朝を見ては喜しからんと思ひ、不賢 恩なるか如し | | 『論語』04里仁 | 孔子：BC552?-BC479 | 教出 a-307 | |
| ク | 春秋 | 衛武子、翔に道あれば則ち知なり | | 『論語』05公冶長 | 孔子：BC552?-BC479 | 筑摩 a-125 | |
| ケ | 春秋 | 之を亡せん。命なるかな。斯の人の しめて、崩の疾有り、 | | 『論語』06雍也 | 孔子：BC552?-BC479 | | 教出古 a-091, 大修館古 2 -264 |
| コ | 春秋 | 子 四を以て教う。文行忠信 | | 『論語』07述而 | 孔子：BC552?-BC479 | 第一 a-115+ | |
| サ | 春秋 | 子は温にして順し。威にして猛から ず | | 『論語』07述而 | 孔子：BC552?-BC479 | | 筑摩古047 |
| シ | 春秋 | 文王既に没す、文、茲に在らざらん や | | 『論語』09子罕 | 孔子：BC552?-BC479 | | 大修館古 2 -256 |
| ス | 春秋 | まことに天をを縦にして敬じて日く、之を仰 しめんとす | | 『論語』09子罕 | 孔子：BC552?-BC479 | | 東洋古144 |
| セ | 春秋 | 顔淵問樂として敬じて日く、之を仰 げば窮極く | | 『論語』09子罕 | 孔子：BC552?-BC479 | | 筑摩古048 |
| ソ | 春秋 | 後生 賢るべし | | 『論語』09子罕 | 孔子：BC552?-BC479 | 明治 b-291 | |
| タ | 春秋 | 歳寒くして然る後に松柏の彫むるに 應ずるに非ずして | | 『論語』09子罕 | 孔子：BC552?-BC479 | | 東洋古144 |
| チ | 春秋 | 應ずること有るか。夫の人の為に働 するに非ずして | | 『論語』11先進 | 孔子：BC552?-BC479 | 明治 a-296 | 大修館古 2 -264, 筑摩古049 |
| ツ | 春秋 | 吾、女を以て死せりと為すと | | 『論語』11先進 | 孔子：BC552?-BC479 | 教出 a-310 | |
| テ | 春秋 | 苟も其の身を正しくせば | | 『論語』13子路 | 孔子：BC552?-BC479 | | 東洋古050 |
| ト | 春秋 | 徳有る者は必ず言有り、言有る者必 ずしも徳有らず | | 『論語』14郷党 | 孔子：BC552?-BC479 | | 筑摩古046 |
| ナ | 春秋 | 天を怨みず、人を尤めず、下学して 上達す。 | | 『論語』14郷党 | 孔子：BC552?-BC479 | 教出 a-311 | |
| ニ | 春秋 | 粗豆の事は則ちかつて之を問けり。 軍旅の事はいまだ之を学ばざるなり | | 『論語』15衛靈公 | 孔子：BC552?-BC479 | 教出 a-308 | |
| ヌ | 春秋 | 人、道を盡る無ければ、必ず近き愛 い有り | | 『論語』15衛靈公 | 孔子：BC552?-BC479 | 明治 b-291 | |
| ネ | 春秋 | 荅魯三友、損者三友。直きを友とし、 諂を友とす。 | | 『論語』16季氏 | 孔子：BC552?-BC479 | 右文251 | 筑摩古045 |
| ノ | 春秋 | 飽食すること終日、心を用いる所無 きは、難きかな | | 『論語』17陽貨 | 孔子：BC552?-BC479 | | 筑摩古045 |
| ハ | 春秋 | 君子は歳以て上と為す。君子勇有り て義無ければ | | 『論語』17陽貨 | 孔子：BC552?-BC479 | | 教出古 a-088 |
| ヒ | 春秋 | 有生之體 | | 『荀子』有生 | 孔子：BC552?-BC479 | | 明治古149 |
| フ | 春秋 | 予誦、士は己を知る者の為に死す | | 『史記』刺客列伝 | 趙襄子：位 BC457-BC425 | | 明治古261 |

| | | | | | | | |
|---|----|----|-------------------------|------------|------------------|------------------|-------------------------------|
| ハ | 戦国 | | 無事を以て天下を取る | 「老子」57章 | 老子：BC400頃？ | | 大修館古2-260, 東唐古*152 三省堂古136 |
| ホ | 戦国 | | 若し天下を以て兼ねて相愛し、人を愛すること | 「墨子」兼愛上 | 墨翟：BC468?-BC376 | | |
| マ | 戦国 | | 吾が老を老とし、 | 「孟子」01梁恵王上 | 孟子：BC372?-BC289? | | 大修館古2-266 |
| ミ | 戦国 | | 幾舜より周に至るまで五百有余歳、 | 「孟子」07尽心下 | 孟子：BC372?-BC289? | | 大修館古2-258 |
| ム | 戦国 | | 社子兼死す。恵子之を母やう | 「莊子」外篇至樂 | 莊周：BC369?-BC286? | | 東唐古146 |
| メ | 戦国 | | 穽中の鹿 | 「十八史略」 | 平原君：?-BC251 | | 第一古016 |
| モ | 戦国 | | 天行常有り。幾の爲に存せず、架の爲に亡びず | 「荀子」天論 | 荀況：BC313?-BC238? | | 三省堂古135 |
| ヤ | 戦国 | | 君主の二柄 | 「韓非子」07二柄 | 韓非：BC293?-BC233 | | 明治古280 |
| ユ | 秦 | | 劉邦、東周に天子の氣あり | 「史記」高祖本紀 | 劉邦：BC247?-BC195 | | 東唐古107 |
| ヨ | 秦 | | 沛公秦宮に入る | 「史記」留侯世家 | 劉邦：BC247?-BC195 | | 東唐古090 |
| ラ | 秦 | | 天の我を亡はすに非にして敵いの罪に非ざるなり。 | 「史記」項羽本紀 | 項羽：BC232?-BC202 | | 大修館古1-207 |
| リ | 前漢 | 古詩 | 伯禽 叔に泣く | 「説苑」 | 韓伯禽 | 柳原 b-286 | |
| ル | 後漢 | | 去る者は日に以て疎し | 「文選」 | | | 東唐古107, 東唐古061 |
| レ | 西晋 | | 劉伶酒を嗜む | 「世説新語」 | 劉伶：泰始（265-274）初 | 教山古 b-014 | |
| ロ | 東晋 | | 白水妻女 | 「神神後記」 | 東晉安帝：位336-418 | 第一古032 | |
| ワ | 初唐 | | 裴子雲の奇策 | 張鷟 | 603?-732? | 第一 a-122 | |
| ヲ | 盛唐 | 五律 | 王維に留別す | 孟浩然 | 689-740 | 筑摩 a-106 | |
| あ | 盛唐 | 七絶 | 從軍行 | 王昌齡 | 688?-753? | 三省堂古019 | |
| い | 盛唐 | 五絶 | 辛夷鵲 | 王維 | 689?-761? | 大修館古1-178 | |
| う | 盛唐 | 五律 | 香積寺に過る | 王維 | 689?-761? | 三省堂古022 | |
| え | 盛唐 | 五絶 | 怨情 | 李白 | 701-762 | 東唐古019 | |
| お | 盛唐 | 七絶 | 客中行 | 李白 | 701-762 | 明治古123 | |
| か | 盛唐 | 七絶 | 山中間答 | 李白 | 701-762 | 筑摩 a-104 | 大修館古2-203 |
| き | 盛唐 | 五古 | 長干行 | 李白 | 701-762 | 大修館古2-206 | |
| く | 盛唐 | 古詩 | 符離酒 | 李白 | 701-762 | 大修館古2-208 | |
| け | 盛唐 | 七絶 | 除夜の作 | 高適 | 701?-765 | 大修館古1-182 | |
| こ | 盛唐 | 五律 | 月夜寄弟を憶う | 杜甫 | 712-770 | 第一 a-102+, 右文259 | |
| さ | 盛唐 | 五律 | 見ず | 杜甫 | 712-770 | 東唐古023 | |
| し | 盛唐 | 五古 | 新婚別 | 杜甫 | 712-770 | 筑摩 b-307 | |
| す | 盛唐 | 古詩 | 貨交行 | 杜甫 | 712-770 | 明治古241 | |
| せ | 盛唐 | 七絶 | 京に入る旅人に逢う | 岑参 | 715-770 | 右文287 | 東唐古021 |
| そ | 中唐 | 七絶 | 秋思 | 張籍 | 765?-830? | 右文259 | |
| た | 中唐 | 五律 | 白居易 | 白居易 | 772-846 | 東唐古024 | |
| ち | 中唐 | | 負嶺の伝 | 柳宗元 | 773-819 | 教研古042 | |
| つ | 晩唐 | 七絶 | 清明 | 杜牧 | 803-853? | 明治 a-287 | |
| て | 晩唐 | 七絶 | 夜雨北に寄す | 李商隱 | 812?-858 | 東唐古102 | |
| と | 北宋 | | 明覚論 | 歐陽脩 | 1007?-1072 | 東唐古163 | |
| な | 北宋 | 七絶 | 鍾山即事 | 王安石 | 1021?-1086 | 東唐古103 | |
| に | 北宋 | | 仲永を悔む | 王安石 | 1021?-1086 | 第一古136 | |
| ぬ | 北宋 | | 養魚記 | 程頤 | 1032?-1107 | 筑摩古016 | |

| | | | | | | | |
|---|----|----|-------------------|--------|----------------------------|----------|------------|
| ね | 北条 | 七絶 | 六月二十七日望湖楼醉书 | 蘇軾 | 1036-1101 蔡京1047-1126の子 | 第一 a-124 | 東唐古103 |
| の | 北条 | | 新聞湖の漁人 | 蔡絛 | 蔡京1047-1126の子 | | |
| は | 南条 | | 虫鳥の智 | 洪遵 | 1123-1202 | 第一 a-126 | |
| ひ | 清 | | 桃を食む | 『聊齋志異』 | 蒲松齡：1640-1715 | | 筑摩古084 |
| ふ | 平安 | | 埴ノ浦 | 『日本外史』 | 埴ノ浦：1185 | | 教出古 b-094 |
| へ | 室町 | 七絶 | 山家 | 絶海巾津 | 1336-1405 | | 東唐古077 |
| は | 戦国 | 七絶 | 九月十三夜 | 上杉謙信 | 1530-1578 | | 明治古286 |
| ま | 戦国 | | 桶狭間 | 『日本外史』 | 桶狭間：1560 | | 教出古 *b-069 |
| み | 江戸 | | 伊藤仁斎、君子は争う所無し | 『先祖義談』 | 伊藤仁斎：1627-1705 | | 教出古 a-108 |
| む | 江戸 | 七絶 | 牽牛花 | 六如 | 1734-1801 | | 筑摩古027 |
| め | 江戸 | | 世を涉るの道 | 佐藤一斎 | 1772-1859 | | 東唐古080 |
| も | 江戸 | 七古 | 本能寺 | 頼山陽 | 1780-1832 | | 教出古 b-101 |
| や | 江戸 | 七絶 | 山行 同志に示す | 草庵楓川 | 1787-1867 | 右文262 | |
| ゆ | 江戸 | | 雲は豪嶺に纏たわりて蒙何くにか在る | 大徳粹溪 | 1801-1878 | | 大修館古1-268 |
| よ | 江戸 | 七絶 | 隅成 | 西郷隆盛 | 1827-1877 | | 大修館古1-264 |